

2023 年度

事業報告書

2023.4.1－2024.3.31

公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会

<https://www.women.city.yokohama.jp>

目 次

I	2023 年度事業 総括	1
II	各事業の主な取組と成果	4
III	実施事業の一覧	
1	情報事業	11
2	調査研究・事業開発事業	16
3	広報啓発事業	17
4	相談事業	21
5	講座事業	26
6	協働連携事業	33
7	男女共同参画推進施設管理運営事業	35
IV	施設利用状況、施設管理業務実施状況	36
V	利用者アンケート実施結果	50
VI	視察、インターンシップ一覧	54
VII	職員研修実績	56
VIII	理事会、評議員会に関する事項	58
IX	メディア等掲載実績	59

I 2023 年度事業 総括

公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会(以下、「協会」)は、横浜市男女共同参画推進条例第 11 条に定める男女共同参画推進拠点として設置された男女共同参画センター3 館の指定管理業務及び協会本部における補助事業、その他自主事業を以下のとおり実施しました。

1 横浜市男女共同参画センター3 館の指定管理に係る業務

2020 年 3 月から続いた新型コロナウイルス感染症拡大防止対策は、感染症の位置づけが「5 類感染症」となったことにともない、引き続き感染防止に留意しつつも、徐々に緩和し、施設運営を行いました。

センター横浜では、前年度からのホール吊り天井の大規模改修工事が終了し、5 月からホール施設の貸出が可能となりました。

センター横浜北では、市民ギャラリーあざみ野の正面エントランスの天井パネル交換工事が必要となり、2 月 1 日から 3 月 11 日まで閉館しました。その間は市民サービスを考慮し、通年開催の「女性としごと応援デスク」事業については、キャリア相談をアウトリーチやオンライン対応に切り替え、継続しました。

2 横浜市の施策を踏まえ、実施した各事業

第 4 期指定管理期間の提案書および第 5 次横浜市男女共同参画行動計画を踏まえて各事業を実施しました。

若い世代の利用促進をめざし、高校・大学生どうしの対話会で男女共同参画センターの在り方について検討した成果を、リーフレットとしてまとめました。また、市内小・中学、高校生を対象としたインターンシップや出前講座において、情報ライブラリの図書資料を活用した講義や研修を職員が行いました。

企業に対しては、男性管理職を主に対象とし、「働く女性の婦人科領域の基礎知識と対処方法を学ぶセミナー」のほか、「アンコンシャス・バイアス理解セミナー」や「職場のパワーハラスメント」をテーマとしたセミナーをいずれもオンラインで開催しました。

男性を対象とした事業としては、男性の育児休業をテーマとした講座や親子で絵本を楽しむ講座を開催しました。そのほか、前年度開催した父親向けトークイベント参加者から男女共同参画センターの事業に関するご意見やアイデアをいただき、親自身が性について学ぶ場のニーズを把握した結果、次年度の事業企画に反映させることができました。また、男性対象事業について、有識者のアドバイスを得ながら、職員による検討会も行いました。

調査研究事業としては、「女性起業家たまご塾」修了者調査、ガールズ支援事業「ガールズ編しごと準備講座」「めぐカフェ就労体験」修了者調査をそれぞれ 5 年ぶりに実施しました。

また、前年度に実施した調査結果を発信するために「横浜市の単身世帯の住まいの状況・ニーズ調査報告会」をオンラインで実施し、大学研究者、社会福祉法人、報道機関、他都市男女共同参画センター職員等、全国から 60 名余りの参加がありました。

2 月には、コレクティブ・インパクトの手法による勉強会を呼びかけたところ、市内不動産業者をはじめ、居住支援に係る市民団体、関係機関、自治体職員等が集まり、新たなネットワークを構築する第一歩となりました。

3 横浜市との協約に関する事業と経営向上委員会

当協会が横浜市と締結している第 5 期(2020～2024 年度)の協約に掲げた内容については、評議員、理事、協会職員の意見を反映させた「経営ビジョン」を踏まえて「人材育成方針」を 7 月に策定し、協会ホームページに公表しました。また、「人材育成方針」に基づき、契約職員等から職員への登用制度の導入や研修制度の再構築など新たな取り組みを始めました。

一方、事業に関する協約達成状況については次のとおりです。

「働きたい・働きたい女性への就業等支援」については、センター横浜北の休館時期もありましたが、「女性としごと 応援デスク」の年間利用件数は 2,066 件と目標件数を上回りました。

「困難な立場にある男女への支援」については、市内中学・高校・特別支援学校等へアウトリーチを行い、「デート DV 防止啓発出前講座」の実施後に、そのフォローアップとして、LINE 相談「デート DV フォローアップチャット@横浜」を継続して実施しました。

また、昨年同様、市の「デート DV 防止モデル事業」の一環として、教育委員会と連携し、市内小中高校の管理職向けデート DV 研修動画を制作・配信した結果、243 人の教職員が視聴し、満足度も大変高い結果となりました。

「ハラスメント防止対策の推進」については、職員による講師派遣件数や、オンラインセミナーの参加数、ハラスメント相談員用オリジナル DVD 販売を合わせ、目標の 24 社を大きく上回る 43 社への対応ができました。

なお、横浜市外郭団体等経営向上委員会からのヒアリングを受けた結果、「実施事業の精査や管理施設の効率的な運営など事業の選択と集中によるさらなる経営向上を進め」ること、「現場で把握した課題やニーズを受けた新たな取組を団体から市所管局へ提案するなど、市所管局と団体がしっかりと連携し、男女共同参画社会の実現に向けた取組をより一層推進することを期待する」こと、「次期協約策定にあたっては、時

代の変化に即した団体の公益的使命を明確にし、使命の達成状況が検証可能な目標設定が求められる」こととの指摘がありました。

4 国の交付金を活用した事業展開

前年度に続き、内閣府の「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」を活用した「横浜市就職氷河期世代応援パッケージ」事業の一環として、事業を実施しました。

2023 年度は就職氷河期世代(1971 年～1986 年生まれ)の非正規職シングル女性を対象に、「正社員を目指す就活サポートコース」と「ステップアップをめざす就活準備コース」を実施し、後者はセンター横浜南で初めて開催しました。全体で 24 人の参加者に対し、11 人が就職を決定し、内 9 人が正規雇用でした。あわせて前年度の参加者のフォローアップとしてオンラインによる面談も行い、就職先への定着支援も行いました。

II 各事業の主な取組と成果

1 情報事業

情報事業では、センター横浜の情報ライブラリ、センター横浜南の資料室、センター横浜北の交流ラウンジ(以下、3 館ライブラリ)を中心に、男女共同参画の専門図書館としての特徴を生かし、さまざまな媒体の情報を収集・提供しています。3 館ライブラリの資料所蔵数は 69,379 点、年間貸出数は 63,910 点となりました。

3 館ライブラリでは、男女共同参画に関わるさまざまなテーマで図書資料の展示を行いました。月にテーマ設定する「月別展示」のほか、6 月の「男女共同参画週間」、11 月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間、3 月の「国際女性デー」の時期にも関連テーマ展示を行うなど、年間でのべ 100 を超えるテーマで展示を行いました。また、各自の「推し本」(おすすめ本)をポストイットに書いて貼り、自由に紹介しあう場を用意するなど、来館者と共に作り上げ、学びあうことを大切にした展示も行いました。このほか、毎月 2 回、新着図書をピックアップしてホームページ等で紹介し、資料の活用促進のための発信を行いました。

アウトリーチとして、地域の子育て関連スペースやコミュニティカフェなどへ、ニーズに合わせた図書を選んでセット貸出を行いました。

また、若年層のジェンダーに関する学びを支援するため、情報リソースセンター事業として新たな取組も行いました。市内小学校・中学校・高等学校へ向けたジェンダー関連情報の出前授業やインターンシップ等の受け入れをあわせて 5 件実施し、参加者は 1,346 人となりました。夏休み期間には、SDGs の目標5(ジェンダー平等を実現しよう)に関わる調べ学習をサポートする事業として、中高生を対象にした学習相談会を実施しました。

2 調査研究・事業開発事業

女性の就業支援事業の中で、連続講座として実施している「女性起業家たまご塾」「ガールズ支援事業」のいずれも第3回目となる修了者調査を行いました。「女性起業家たまご塾」は 2018 年度～2022 年度修了生を対象に、WEB アンケートや個別インタビュー調査を実施しました。「ガールズ支援事業」は、2017 年度から 2022 年度までの「ガールズ編 しごと準備講座」「めぐカフェ就労体験」の修了者に対し、アンケート調査とグループインタビューを実施しました。これらの調査の結果から得られた知見を、2024 年度以降の事業企画にいかしていきます。

また、男女共同参画センターのユースフレンドリーな在り方を検討するため、若年世代との対話会を実施しました。そこで出された意見を元に、若年層向けの男女共同参画センター活用リーフレットを作成しました。リーフレットは、2024 年度以降、校内カフェのある高校や青少年施設などで配布をす

る予定です。

2022 年度に実施したウェブアンケート調査「横浜市の単身世帯の住まいの状況・ニーズ調査～シングル女性の課題を中心に」についての結果報告会を、オンラインで実施しました。本調査は、NPO 法人全国女性会館協議会の第 17 回事業企画大賞「奨励賞」を受賞しました。また、2 年間にわたる住まいの調査で得られた結果をふまえ、居住支援に関わる団体・事業者のネットワークを構築するため「女性の居住支援 コレクティブ・インパクト勉強会」をスタートさせました。

3 広報啓発事業

多様な媒体を通して、男女共同参画についての啓発と、センター3 館で実施する事業の広報を行いました。特に、若い世代に届けることを意識して、SNS 等を活用した情報発信に取り組みました。

年 2 回発行している広報誌『フォーラム通信』は、若い世代に訴求力のあるテーマで特集を組み、手に取ってもらいやすいよう、通常のA4判のほか、バグインサイズのA5判も発行しました。

ウェブ媒体による広報では、X(旧 Twitter)、Facebook、Instagram など、SNS での発信を積極的に行いました。2023 年度の協会ホームページ総アクセス数は 920,503 件で、2022 年度比 114%と増加しました。ユーザー年齢層は、18～34 歳が全体の 42.7%を占め、2022 年度の 39.3%から 3.4 ポイント上昇しました。2022 年度から開始した企業向けメールマガジンは、年 6 回配信し、企業へのアプローチを進めました。

不要になった本の寄贈を募り、提携する古本買取サービスにより、査定相当額を寄付金として受け入れる、古本寄付「チャリボン」の取組を、通年で実施しました。センター横浜とセンター横浜南の 2 館に古本回収ボックスを設置したほか、8 月と 3 月には、センター3 館が合同で、古本寄付キャンペーンに取り組みました。その結果、年間で 456,924 円の古本寄付を集めることができました。

協会職員が研修講師として地域にアウトリーチする「講師派遣事業」では、ハラスメント防止、防災と男女共同参画、ジェンダー平等などのテーマで、年間で 25 団体からの依頼を受け、35 回の研修やワークショップを行いました。受講者数は、のべ約 2,400 人となり、講師派遣料収入は自主財源の獲得につながっています。横浜市と締結している協約目標の 1 つである「ハラスメント研修に参加もしくは講師派遣を受けた企業等の数」は、年間目標 24 社のところ、43 社となり、目標を大きく上回りました。

中外製薬株式会社の協賛金を得て実施した「～自分軸で考えよう～ Z世代・ジェンダーとからだの話」では、フェリス女学院大学ジェンダースタディーズセンターに所属する学生と、企画段階から当日運営まで連携して取り組みました。若い世代を中心に、女性のからだやセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス&ライツについて考える場となりました。

そのほか、横浜市から委託を受け、地域の防災活動への、女性の参画をすすめる意識の共有と、地域防災を担う女性の担い手育成を目的とした、全 6 回の「男女共同参画の視点を取り入れた防災

研修」を企画し、旭区と瀬谷区で開催しました。

4 相談事業

「心とからだと生き方の総合相談」では、電話相談および面接相談等を合わせて、年間 3,118 件の相談を受けました。その中には、区役所や関係機関と連携して支援を行ったケースも含まれています。コロナ下で休止していた「DV を体験した女性のためのサポートグループ さらさ」を再開し、1 コースを実施しました。

相談の主訴として多かったものは「家族・親族・近隣等」25.7%、「メンタルヘルス」22.5%でした。増加傾向にあるのが「生き方・価値観」「仕事・経済困窮」で、2022 年度と比較すると、「生き方・価値観」が 9.8%から 10.8%に、「仕事・経済困窮」が 8.2%から 9.5%に上昇しました。面接相談者のアンケートでは「人に話せなかったことを丁寧に、肯定的に聞いてもらった。」「いっしょに考えてもらったことで、これからの自分の目標や行動に自信が持てた。」「気持ちが整理でき、自分では気づかない面を見てくれた。」「プライバシーが守られ、安心感があつた。」等の記述がありました。

悩みの当事者が、課題別に経験や情報を分かち合う、自助グループの支援事業では、公募・選考を経て決定した自助グループ数は、3 館で 30 グループ、のべ参加者数は 3,682 人でした。グループ間の交流と研修の場として「水やりの会」も開催しました。

また、横浜市男女共同参画センターでは「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく横浜市 DV 相談支援センターの役割の一部を担っていますが、本事業では 925 件の電話相談を受けました。うち 565 件は、横浜市が閉庁している土曜・日曜・祝日・夜間の相談となっています。被害者保護と児童虐待防止の考え方に立ち、相談者の安全を第一に配慮し、区役所や児童相談所等と連携した支援に取り組みました。

「男女共同参画に関する人権侵害相談・申出制度」は、横浜市男女共同参画推進条例第 10 条に基づき、性別による不利益な扱い等を受けた場合の申出に対応する制度です。年間で相談・問合せ 79 件、新規申出 1 件を受け付けました。

5 講座事業

(1) 女性の就業支援事業

女性の就労支援の総合窓口として「女性としごと 応援デスク」(以下、応援デスク)を 3 館で展開しました。キャリア・カウンセリングや就活ナビゲーター相談、テーマ別相談、就職セミナーなどを行い、協約目標である 2,000 人を超える 2,066 人が利用、応援デスク開設以来の利用は、約 15,900 人となりました。子育て支援拠点や横浜市立図書館での出張相談、地域ケアプラザ等でのセミナー実

施など、アウトリーチにも努めました。

3 館のうち相談件数やセミナー実施件数をもっとも多いセンター横浜北では、緊急工事により 40 日間休館しましたが、利用者への影響をできる限り少なくするよう、休館中も電話や ZOOM での相談を継続したほか、近隣区への出張相談等を追加で実施しました。

センター横浜では、起業準備相談やホームページ・ブログ相談、各種セミナーにより女性の起業を支援しました。起業の初期段階の支援を重点的に行う「女性起業家たまご塾」は第 17 期を実施し、24 人が受講しました。開講した 2007 年以降の受講者は、のべ 413 人となり、うち 268 人が起業しています。また、2023 年度は、起業フォローアップセミナーとして「先輩起業家体験談トークショー & 交流会・ミニ相談会」を開催し、交流会では修了者が期を超えて積極的に情報交換をする姿が見られました。これらの相談やセミナーを合わせ、女性起業家の支援件数はのべ 310 件となりました。

企業における女性活躍を推進する事業としては、プレリーダー層の女性を対象とする全 3 回のプログラムを実施しました。横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパスを会場としたプログラムには、20 代後半～30 代前半の 20 人が参加しました。課題の発見や解決にむけての実践的なグループワーク等を組み込み、参加者たちは学びと交流を深めました。

就業に役立つスキルを身につける「女性のためのパソコン講座」は、有業の参加者が 4 割、無業が 6 割となっており、就業準備としてだけでなく、就業後のスキルアップの場としても活用されています。2023 年度は約 660 人が利用しました。

センター横浜南では、困難を抱える若年女性を対象とした「ガールズ編しごと準備講座」を開催し、11 人が参加しました。同講座の修了者は、2009 年の開始以来約 510 人にのびります。また、講座修了者を対象とした「めぐカフェ就労体験」、「若年女性のための社会参加体験プログラム」を実施し、継続的なサポートも行っています。2023 年度は 22 人が、めぐカフェでの就労体験や、市民グループが主催する、ボランティア活動などに参加しました。また、5 年ごとに行う修了者調査を実施し、報告書を発行しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響として、失業や体力の低下、家族関係の悪化が見られた一方で、緊急事態宣言等による社会活動の制限が、働いていないことや家にひきこもっていることへの罪悪感の緩和につながったという回答もありました。

事業本部事業企画課では、就職氷河期世代(1971～1986 年生まれ)の非正規職で働くシングル女性を対象とし、キャリアコンサルタントによるキャリア・カウンセリングと、就活に役立つ講座等を組み合わせた、目指す就業形態に合わせた就活支援プログラムを 2 コース実施しました。24 人の登録者に支援を行い、11 人の就職が決定しました(内 9 人が正規雇用化)。

(2)ワーク・ライフ・バランス支援事業

子育てと仕事の両立支援や、父親の育児参加を促すため、「はじめての保育園」「パパといっしょのひろば」などの講座を実施しました。

センター横浜では、新たに「子育て世代男性による『こんな男女共同参画センターがほしい』検討会」を実施し、今後の事業に関する意見を 2024 年度計画に反映させました。

センター横浜北では、新たに企業との共催で、男性の育休取得への不安を払拭し、育児参加を促すための「みんなの育休研修」を開催しました。

(3)心とからだのセルフケア事業

心とからだのセルフケア事業は、ライフステージや健康課題に応じて選択できるプログラムを幅広く展開し、女性の生涯にわたる健康づくりを支えています。年間でのべ2,655人の方が参加しました。

産後の女性を対象としたプログラムでは、産後の不調の改善を目的としたヨガやストレッチなどのセルフケア講座を実施しました。また、座学と実技を組み合わせた「更年期ータルケア講座」や、筋力低下によっておこる腹圧性尿失禁の予防と改善を目的とした「骨盤底筋体操」など、女性の健康課題に応じたプログラムを多数実施しました。がん経験者を対象としたがん手術後のリハビリ体操やセルフケア講座は、参加者同士の情報交換や、悩みを共有できる交流の機会にもなっています。

3館で実施した利用者アンケートでは、講座を通じて、7割以上の方が「からだの理解が深まった」「セルフケアの方法が分かった」、約7割の方が「体調が整った」「自分でできるようになった」と回答しており、プログラムが、からだについての理解や、セルフメンテナンスの促進につながっていることがうかがえます。

(4)女性への暴力防止と被害者支援事業

横浜市やNPO法人と連携して取り組む「デートDV防止モデル事業」の一環として、市内中学・高校・特別支援学校等で「デートDV防止啓発出前講座」を実施し、計17校、2,635人の生徒に、デートDVについて考える機会を提供しました。講座受講後のフォローアップとして、前年度から行っているLINE相談「デートDVフォローアップチャット@横浜」で情報配信も行いました。市内学校の管理職向け・教職員向けに作成したデートDV予防研修動画は、教育委員会を通じて一定期間配信し、のべ243人の管理職・教職員が視聴しました。

中高年女性からの相談ニーズに応じて「女性50代からの生活設計&法律講座～夫婦関係を見直したいあなたに」を企画し、2回でのべ89名の参加を得ました。長年継続している「女性のためのこころのケア講座～DV・モラハラ・トラウマを理解する」を、月1回ずつ通年で開催し、年間でのべ287人が受講しました。予約なく匿名で参加できるようにし、参加者の安心安全に配慮した講座運営を行っています。

6 協働連携事業

(1)市民グループ等とのネットワーク形成事業

市民グループやNPO等から企画を募り、選考を経て実施する公募型男女共同参画事業は、男女共同参画センターの会場の優先利用、広報協力、一時保育の利用提供を支援メニューとして実施

しています。日ごろから、市民活動支援機関との情報交換につとめ、男女共同参画に関連がありそうなグループからの活動相談には、センター職員が応じています。

2023 年度の募集では、実施館であるセンター横浜、センター横浜北 2 館の共通のテーマとして、①「困難を抱えた女性の自立につながる企画」、②「若年層を対象とする、誰もが生きやすい社会の実現に向けた企画」を設定しました。センター 2 館で 4 企画(センター横浜 2 企画、センター横浜北 2 企画)を選考し、協働して実施しました。その結果、市民グループからの発信や企画内容に、男女共同参画の視点を生かすことができ、センターにとっても新たな地域課題を共有する機会となりました。

(2) 多様な主体との協働事業

センター横浜南では、経済的な困難を抱えている世帯や、地域の子ども、一人暮らしの女性の居場所づくりを目的として、地域の団体と共に「みなみ～な広場」を実施し、食品の配布やこどものあそび場を提供したほか、「南区こどもの居場所づくりネットワーク」の取り組みの一つとして、企業から提供された子ども向け弁当を、無償で配布しました。

センター横浜北では、「新鮮野菜のプチ市場」を開催し、農業を営む女性が生産した野菜販売の場を提供しました。

また、センター 3 館では、主催事業参加者や施設利用者の子を対象とした「一時保育」を実施するとともに、子育て中の親同士の交流、なかま作りを目的としたひろば事業を実施しました。

(3) 横浜市民ギャラリーあざみ野との協働事業

横浜市民ギャラリーあざみ野(以下「市民ギャラリー」)との複合館であるセンター横浜北では、周年記念の共催イベントとして、「あざみ野サロン」を 2 回実施しました。一つは映画上映会で、性別役割に囚われ、自己犠牲を美德として生きるしかなかった主人公が解放されていく姿を描く、映画「波紋」を上映しました。もう一つは、歴代の人気アニメーションをジェンダー視点で紐解くセミナー「“バズった”アニメからみるジェンダー意識」を実施しました。1960 年代からの作品を取り上げ、ヒーロー・ヒロインがどのように描かれたのかを、当時のジェンダー役割や社会背景と照らし合わせて解説する内容で、アニメ作品を新たな視点で見る機会を提供しました。

Ⅲ 実施事業一覧

参加者数：塗りつぶしのセルは、延べ数
講師名：敬称略

1 情報事業

(1) 図書資料・視聴覚資料等の収集・貸出

①所蔵(収集)・貸出数 (単位:点)

センター 分類	センター横浜		センター横浜南		センター横浜北		3館合計	
	所蔵数【タイトル数】 (2023年度収集数)	貸出数	所蔵数【タイトル数】 (2023年度収集数)	貸出数	所蔵数【タイトル数】 (2023年度収集数)	貸出数	所蔵数【タイトル数】 (2023年度収集数)	貸出数
図書								
A 女性論とその周辺	14,674 (199)	5,631	1,008 (57)	696	1,596 (37)	1,331	17,278 (293)	7,658
B 生きかた・しごと	7,707 (213)	9,519	804 (36)	1,193	1,760 (61)	2,667	10,271 (310)	13,379
C ころとからだ	5,086 (115)	4,755	702 (15)	640	1,376 (35)	1,657	7,164 (165)	7,052
D 生活と芸術・文学	17,701 (199)	18,100	1,546 (54)	2,830	2,344 (43)	4,623	21,591 (296)	25,553
E 情報と市民活動	1,372 (20)	655	152 (3)	84	379 (8)	252	1,903 (31)	991
F 国際協力と開発	1,278 (1)	530	45 (7)	75	116 (2)	150	1,439 (10)	755
G 行政資料	5,464 (42)	14	0 (0)	0	12 (0)	8	5,476 (42)	22
H グループ・団体	1,721 (19)	48	0 (0)	0	2 (0)	11	1,723 (19)	59
P 絵本	753 (27)	2,676	120 (8)	173	452 (12)	1,125	1,325 (47)	3,974
R 参考資料	894 (0)	0	4 (0)	—	59 (0)	—	957 (0)	0
(セット貸出)	—	0	—	—	—	—	—	0
図書計	56,650 (835)	41,928	4,381 (180)	5,691	8,096 (198)	11,824	69,127 (1,213)	59,443
雑誌・紀要	【60誌】	3,840	【7誌】	256	【1誌】	347	【68誌】	4,443
視聴覚資料・紙芝居	252 0	24	—	0	—	0	252 (0)	24
ポスター	—	0	—	—	—	0	—	0
ミニコミ	【68誌】	0	【32誌】	—	【41誌】	—	【141誌】	—
女性行政情報誌	【80誌】	—	【43誌】	—	【35誌】	—	【158誌】	—
合計	56,902 (835)	45,792	4,381 (180)	5,947	8,096 (198)	12,171	69,379 (1,213)	63,910

※センター横浜北は休館期間中(10月30日～11月1日、2月1日～3月11日)貸出停止

②分類別貸出上位資料

図 書	
A 女性論とその周辺	『戦争は女の顔をしていない』(スヴェトラナ アレクシエーヴィチ KADOKAWA 2020) 『課題に応える 卒論に活かせる大学生のためのレポートの書き方』(佐渡島紗織 ほか ナツメ社 2022) 『社会保障のトリセツ』(山下慎一 弘文堂 2022)
B 生きかた・しごと	『私は私のままで生きることにした』(キムスヒョン ワニブックス 2019) 『ママはキミと一緒にオトナになる』(佐藤友美 小学館 2023) 『あした死ぬには、』(雁須磨子 太田出版 2020～)
C ころとからだ	『カウンセラーは何を見ているか』(信田さよ子 医学書院 2014) 『暮らしの中のカウンセリング入門』(神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学科 北大路書房 2016) 『40代が、こんなにしんどいなんて聞いてなかった』(フカザワナオコ 幻冬舎 2021)
D 生活と芸術・文学	『小説8050』(林真理子 新潮社 2021) 『消えたママ友』(野原広子 KADOKAWA 2020) 『口福のレシピ』(原田ひ香 小学館 2020)
E 情報と市民活動	『図解まるわかり AIのしくみ』(三津村直貴 翔泳社 2022) 『マンガでわかるExcel』(羽毛田睦士 KADOKAWA 2020) 『デジタル依存症の罠』(香山リカ さくら者 2022)
F 国際協力と開発	『人は愛するに足り、真心は信ずるに足る』(中村哲 岩波書店 2010) 『中学生から知りたいウクライナのこと』(小山哲 ミシマ社 2022) 『旅するモヤモヤ相談室』(木谷百花 世界思想社 2023)
P 絵本	『あかちゃん』(tepera tupera ブロンズ新社 2016) 『ぼくのママはうんてんし』(おともやすお 福音館書店 2012) 『ころべばいいのに』(ヨシタケシンスケ ブロンズ新社 2019)

③資料予約数 (単位:点)

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北	合計
来館予約件数	1,532	778	985	3,295
web予約件数	9,532			9,532

④ライブラリカード登録者・団体数

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北	合計
総登録者・団体数(3館)				44,651
貸出利用者数 (個人・団体)	16,746	2,430	4,097	23,273
新規登録数(個人)	597	120	195	912
新規登録数(団体)	0	0	1	1
合計	597	120	196	913

(2) 情報の加工・提供

①資料リスト

- 新規で7種類の資料リストを作成し、既刊のリストも含め、講座・イベント、相談等で提供。
- ・「本のベスト展 ～新しい本との出会いをあなたに～」
 - ・「学校に戻れない子どもたち(神奈川県ユニセフ協会コラボ)」
 - ・「本を読んで国際ガールズデーに参加しよう」
 - ・「ひとりのしあわせ 2023-2024」
 - ・「こころのケアに役立つ本」
 - ・「Think SDGs 2023-2024」
 - ・「Update! いま、学びなおしたい性の話(対象年齢別5種類)」

②「新着図書ピックアップ」(新着図書案内)

3館の新着図書から8冊をピックアップして紹介チラシ(A4判2ページ)を作成・配布、ホームページに掲載。
(毎月2回、年間24回発行)

(3) 企画・展示

①ブックフェア <3館>

タイトル	Update! いま、学びなおしたい性の話 展		
選者	村瀬幸浩(性教育研究者)、アクロストン(2人の医師による性教育コンテンツ制作ユニット)、シオリーヌ(助産師/性教育YouTuber)、高橋幸子(埼玉医科大学助教/産婦人科医)、高尾美穂(産婦人科医・医学博士・産業医)		
巡回日程	センター横浜	2024年3月27日～5月10日	
	センター横浜北	2024年5月15日～6月30日	
	センター横浜南	2024年7月5日～8月31日	(2024年度予定含む)

②企画展示

■月別テーマ展示 <3館>

センター横浜	4月	Z世代に贈るブックリスト そんなとき、傍らに本を。
	5・6月	起業をめざす女性のためのブックリスト
	7・8月	本のベスト展 ～新しい本との出会いをあなたに～
	9月	学校に戻れない子どもたち(神奈川県ユニセフ協会/パネル展示との協働)
	10・11月	本を読んで国際ガールズデーに参加しよう
	12・1月	ひとりのしあわせ 2023-2024
	2月	Think SDGs 2023-2024
	3月	Update! いま、学びなおしたい性の話
センター横浜南	4・5月	Think SDGs 2022-2023
	6月	定年なき時代の人生の歩き方
	7月	Z世代に贈るブックリスト そんなとき、傍らに本を。
	8月	学校に戻れない子どもたち(神奈川県ユニセフ協会/パネル展示との協働)
	9・10月	本のベスト展～新しい本との出会いをあなたに～
	11・12月	シングル女性のためのブックリスト
	1月	えほんの世界
	2・3月	本を読んで国際女性デーに参加しよう!
センター横浜北	4月	2022年度新着本特集
	5月	働く女性のための本
	6月	LGBTについて 理解を深める
	7月	お野菜を食べよう
	8月	親子で楽しむ夏
	9・10月	認知症月間Dボックス 認知症の人にやさしい街をめざして
	11月	女性とがん
	12・1月	くらしスキルアップ大作戦
	2月	休館のため展示なし
	3月	今日から始める防災生活習慣

■ライブラリ内コーナー展示<3館>

センター横浜	12テーマで実施 「精神的暴力(法改正展示)」、「男性育休(法改正展示)」、「同意について(法改正展示)」、「男女の賃金格差(ノーベル経済学賞)」、「休み明けに気持ちがついていかないときに」、「不登校についての本」、「デートDV啓発展示」ほか
センター横浜南	9テーマで実施 「私の愛しい机と本棚」「小学生対象 理科・科学の本」「大人こそ読みたい少女マンガ。今を生きるヒントが、きっと、あります」「追悼 赤松良子著作展示」ほか
センター横浜北	7テーマで実施 「3館巡回ブックフェア～Z世代に贈る本～」、「“再び働きだす”を応援する本」、「多様な働き方を応援～ITを活かす～」、「あなたの働きたいを応援する本」、「働く女性に読んでほしい本」ほか

■特別展示

センター横浜	15テーマで実施 「発達障害と女性(世界自閉症啓発デー展示)」、「Z世代の先輩世代のためのブックリスト」、「男女共同参画週間展示」、「災害後3日間の過ごし方を考える本」、「パープルリボン啓発展示」、「あなたの『生きる』に役立つまんが」ほか
センター横浜北	12テーマで実施 「こころと身体のサインに気づいていますか」、「もしかして、これってDV?デートDV?」、「こころとからだがよるこぶ本」、「こころがふんわり、ほどける本」、「特集！小学生に読んでもらいたい本」、「国際女性デー 本を読んで国際女性デーに参加しよう」ほか

■ロビー展示

センター横浜	8テーマで実施 Z世代のためのブックリストPR展示、映像サロンPR展示、パープルリボン啓発展示、「国際女性デー」特別展示ほか
センター横浜北	12テーマで実施 「国際女性デー企画 海外の女性たちの生き方にふれる本 女の子が主役の絵本」、「パパといっしょの絵本」、「Think SDGs」、「くらしのスキルアップ～みんなで家事シェア大作戦～」、「ユニセフ展示」、「おさんぽde絵本スタンブラリー」、「女性に対する暴力防止啓発週間」、「自分を大切にしよう LOVE yourself」ほか

③女性としごとのコーナー展示

センター横浜	図書の展示・貸出	就活・再就職・転職、資格、起業・フリーランス、育児と仕事、介護と仕事、仕事とメンタルヘルス、パソコンスキル、仕事術、ハラスメント、法律・制度、障がいのある方・働きづらさのある方、ロールモデル ほか
	パンフレットの提供	公共職業訓練や就業関連イベント等の開催情報、各種制度案内 ほか、約50種
	求人情報誌の提供	ハローワーク求人情報誌
センター横浜北	図書の展示・貸出	就職、再就職・転職、資格 ほか
	パンフレットの提供	就業関連イベント等の開催情報、各種制度案内、求人情紙誌 ほか
	求人情報誌の提供	ハローワーク求人情報誌、求人情報誌 ほか

(4) 情報リソースセンター事業

①学校へのジェンダー関連情報の出前授業、インターンシップ受入れ

小学校・中学校・高等学校のニーズに合わせて、ジェンダーに関する学びのサポートを実施。

- ・7月4日 横浜市立豊田中学校 1年生～3年生 講演 (700人)
- ・7月19日 横浜市立金沢高等学校 3年生 講演 (320人)
- ・10月13日 横浜市立金沢高等学校 1年生 講演 (318人)
- ・12月19日 横浜市立戸塚中学校 個別支援級 職場体験 (5人)
- ・3月19日 横浜市立戸塚小学校 4年生 SDGsに関するインタビュー取材 (3人)

②SDGsで宿題完成！中学生・高校生のためのサマープログラム

男女共同参画に関わるテーマの資料や情報を求めている中学生・高校生に対して、ジェンダーについて研究する大学院生(ライブラリコンシェルジュ)の協力を得て情報活用のサポートを実施。

男女共同参画の課題解決に役立つ本を紹介。

・実施日：8月7日・8日・19日

・参加者数：4名

・対応したテーマ：「男女共同参画社会基本法の設立経緯」、「海外の大学で日本のジェンダー課題を研究する方法」、「ジェンダーの視点から小論文を書く方法」等

(5) アウトリーチ

子育て応援ルームやコミュニティカフェなどへ、ニーズに合ったテーマで本の貸出を実施。

①フォーラムミニライブリ

センター横浜：「とことこ」(戸塚区役所内)

②フォーラム文庫

センター横浜北：「スペース・ナナ」

(6) 映像サロン

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
映像サロン 「瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと」	7月6日	2	900	270		

(7) 活動交流コーナー（交流ラウンジ）、印刷工房等の運営

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北	合 計
活動交流コーナー(交流ラウンジ) 利用者数	4,532人	11,009人	8,940人	24,481人
印刷工房利用件数		42件	140件	182件
配架依頼チラシ受入れ件数	2,512件	1,552件	1,174件	5,238件

2 調査研究・事業開発事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	内容	協働先
女性起業家たまご塾 第3回修了者調査	6月～3月	起業支援事業の成果と課題を把握するために、第12期(2018年度)～第16期(2022年度)の女性起業家たまご塾修了者99名を対象にWEBアンケートを実施。加えて対象者のうち3名へ、個別インタビューを行った。	

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	内容	協働先
「ユースフレンドリーな男女共同参画センター」を可視化するためのダイアログ(対話会)	11月25日	若い世代の抱えるジェンダーについての課題を共有し、男女共同参画センターが“ユースフレンドリー”なセンターとして地域の若者に活用されるための在り方を検討する対話会を実施。対話会で出た意見を元に若年層向けの男女共同参画センター活用リーフレットを作成。 【アドバイザー】櫻井彩乃(ジェンカレ代表) 【参加者数】8人	ジェンカレ
ガールズ支援事業「ガールズ編しごと準備講座」「めぐカフェ就労体験」第3回修了者調査	4月～3月	講座修了生および就労体験修了者アンケート調査+グループインタビューの結果から効果を検証し調査報告書を発行。	

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	内容	協働先
男女共同参画センターにおける男性向け事業の検討会	12月～3月	男性のジェンダー課題に詳しい有識者や支援者から講義を受け、意見交換やワークショップを実施。 【講師】池田浩久(ババライフサポート代表)、清田隆之(恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表)、中村正(立命館大学産業社会学部教授)。 【参加者数】30人	

<事業本部 事業企画課>

タイトル	実施日	内容	協働先
単身女性の住まいの状況・ニーズ調査報告会(オンライン)	8月30日	2022年度に実施したウェブアンケート調査「横浜市の単身世帯の住まいの状況・ニーズ調査～シングル女性の課題を中心に」について調査監修者とNPO法人代表理事をゲストに迎え調査報告会を開催。 【講師】葛西リサ(調査監修者 追手門学院大学准教授)、岡本拓也(NPO法人LivEQuality HUB代表理事) 【参加者数】57人	
女性の居住支援 コレクティブ・インパクト勉強会	2月21日	居住支援に関わる団体・事業者のネットワークを構築する第一歩として、異なるセクターが相互に強みやノウハウを持ち寄って働きかけを行う「コレクティブ・インパクト」の手法で、女性の居住支援に関する勉強会を開催。 【講師】岡本拓也(NPO法人LivEQuality HUB代表理事) 【参加者数】18人	

3 広報啓発事業

(1) 広報事業

項目	実施内容	
協会ホームページの管理・運営	ホームページ PV数 920,503件	
メールマガジンの配信	協会本部 6回配信(425件) センター横浜 9回配信(1,201件) センター横浜南 8回配信(1,086件) センター横浜北 12回配信(1,215件) ※()内は年度末時点での配信先登録数	
WEBサイト「女性起業UPルーム」の管理・運営	PV数 22,962件	
「女性起業UPルーム」メールマガジンの配信	12回配信	
ウェブメディアプラットフォームnote「働きづらさに悩む『ガールズ』サポート」の運営	プログラムの紹介、修了生の体験談などを定期的に配信。3月開始	
「ガールズサポート」メールマガジンの配信	ガールズ講座修了者に向けて、12回配信	
WEBサイト「非正規職シングル女性のしごとと暮らし」の管理・運営	非正規職で働くシングル女性向け事業等の広報 PV数 6,774件	
ソーシャルメディアを活用した情報発信	X(旧Twitter)	
	@uproom (女性起業UPルーム)	女性の起業に役立つセミナー情報など
	@meguchan373 (めぐカフェめぐちゃん)	「めぐカフェ」に関する情報など
	@artforumazamino (アートフォーラムあざみ野)	アートフォーラムあざみ野の講座・イベント情報など
	@girls_support (横浜「ガールズ」サポート)	若年無業女性(ガールズ)向けの就労に関する情報など
	@forum_totsuka (フォーラム)	フォーラムの講座・イベント、ライブラリの情報など
	@swomenlab (非正規職シングル女性のしごとと暮らしの研究)	非正規職で働くシングル女性の就業に役立つ情報など
	@arete_futatabi (『アリーテ姫の冒険』再びプロジェクト)	『アリーテ姫の冒険』再びプロジェクトに関する情報など
	Facebook	
	フォーラム	講座・イベントの案内、女性支援等に関連する情報 周辺地域の情報
	フォーラム南太田	講座・イベントの案内、女性支援等に関連する情報 周辺地域の情報
	アートフォーラムあざみ野	講座・イベントの案内、女性支援等に関連する情報 周辺地域の情報
	女性起業UPルーム	女性の起業に役立つセミナー情報
	非正規職シングル女性のしごとと暮らしの研究	非正規職で働くシングル女性の就業に役立つ情報
Instagram		
meguchan373 フォーラム南太田	フォーラム南太田が主催する講座・イベントの案内、 「めぐカフェ」紹介など	
広報・啓発誌『フォーラム通信』の制作、配布	年2回発行	部数(各号) 14,000部、体裁A4判・A5判、16ページ、カラー
	主な配布先	<市内配布> 区役所、公共施設、主要鉄道駅、横浜信用金庫市内支店等約800カ所 <個別配布> 事業連携機関、情報誌交換先、一般寄附者、広告主等
	特集テーマ	夏秋号(6月20日発行) 「悩みに効く探求心」等 冬春号(1月20日発行) 「女性×スポーツ×ジェンダー」等
「広報よこはま」への情報掲載	市版	年間2件掲載
	区版	<センター横浜> 戸塚区・栄区・保土ヶ谷区・旭区版に掲載(月1回) <センター横浜南> 南区、西区、中区、港南区、金沢区、磯子区、神奈川区版に掲載(月1回) <センター横浜北> 青葉区・港北区・都筑区・緑区版に掲載(月1回)

(2) 啓発事業

参加者数：塗りつぶしのセルは、延べ数
講師名：敬称略

①男女共同参画啓発講座等

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	8	-	1,634	協会職員	
【男女共同参画週間】啓発キャンペーン	6月23日～7月31日	-	-	-		
理科っておもしろい！女の子のための実験教室 ①「チャレンジ！イカの解剖」 ②「PCRってなに？」	①8月17日 ②3月23日	2	無料	①18 ②24	①早武真理子、 ②佐藤友美	横浜市立大学、 中外製薬株式会社
男女共同参画の視点を取り入れた防災研修	9月24日、 10月15日・29日、 11月19日・26日 3月2日	6	無料	65	浅野富美枝、浅野幸子、 和泉禮子、浦山絵里、 高橋聖子	横浜市政策局男女共同参画 推進課、横浜市民防災セン ター、(一社)ソーシャルコー ディネートかながわ
女性への暴力防止啓発キャンペーン (図書展示)	11月中旬～下旬	-	-	-		
～自分軸で考えよう～ Z世代・ジェンダーとからだの話	2月18日	-	無料	98	藤井サ子、長田杏奈、小 野寺真奈美	フェリス学院大学、 中外製薬株式会社
ミモザ・ワンコインチャリティーワークショップ※	3月9日	-	500	44		
「職場のパワハラを科学する ～いま管理職が できること」《オンライン》	1月19日	-	無料	37	津野香奈美	

※参加費の収益は能登半島地震で被災された女性のための活動支援金として寄付

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	10	-	329	協会職員	
【男女共同参画週間】啓発キャンペーン	6月17日～30日	-	-	-		
理科っておもしろい！女の子のための実験教室「イカの解剖」	7月27日	1	無料	14	早武真理子	中外製薬株式会社
女性への暴力防止啓発キャンペーン※ (パープルツリー設置、チャリティーティー販売)	11月12日～25日	-	-	-		
男性リーダーが知っておきたい婦人科領域の 基礎知識と対処方法 ～PMS・更年期でキャリ アをあきらめさせないために《オンライン》	12月5日	1	無料	28	吉田穂波、横澤昌典、 須藤一幸	(社福)横浜市社会福祉協議 会、横浜南陵ロータリークラブ

※チャリティーティーの売上金は南区内の母子生活支援施設に寄付

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	10	-	267	協会職員	
【男女共同参画週間&プライド月間】映画上映 「リトル・ガール」&遠藤まめたさんトーク	6月24日	1	1,500	48	遠藤まめた	
女子中学生向けウェブサイト作成講座 【共催】《一部オンライン》	①8月7日・8日 ②8月18日・19日	4	無料	①7 ②6	NPO法人Waffleメンバー	NPO法人Waffle、(社福)横浜 市社会福祉協議会、学校法人 岩崎学園、インフォ・ラウンジ 株式会社
女性への暴力防止啓発キャンペーン (パープルライトアップ、図書展示)	11月11日～25日	-	-	-		
アンコンシャス・バイアス理解セミナー ～心理的安全性の高いチーム作りのために 《オンライン》	2月16日	1	2,000	12	小林敦子	

<事業本部 事業企画課>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	7	-	191	協会職員	
広報啓発キャンペーン／女性への暴力防止啓発キャンペーン	11月1日～30日	-	-	-		

<3館・本部 古本寄付キャンペーン>

古本寄付／古本寄付キャンペーン	通年 古本寄付キャンペーン 8月15日～9月15日、 3月1日～31日	市民から不要になった本の寄贈を募り、提携する古本買取サービス「チャリボン」により、査定相当額を寄付として受けとる「古本寄付」を通年で実施(センター横浜・センター横浜南)。 8月15日～9月15日、3月1日～31日に、買取金額10%アップとなる古本寄付キャンペーンをセンター3館で実施。 年間寄付金額456,924円(2023年度実績)	株式会社バリューブックス 「チャリボン」
-----------------	--	---	-------------------------

②職員の講師派遣(3館および事業本部)(順不同)

主催者	催事名	テーマ・講演タイトル
横浜市		
横浜市総務局(3回)	令和5年度ハラスメント相談員研修	ハラスメント相談員研修
学校		
横浜市立豊田中学校	人権学習	社会と自分について考える授業 ジェンダー平等にくわしくなろう
横浜市立金沢高等学校(2回)	人権学習	プラスジェンダーで悩もう試そう これからの自分を大切に
フェリス学院大学	ジェンダーから学ぶ現代社会	ジェンダーの視点を仕事に ～男女共同参画センターの仕事とは～
桐蔭横浜大学	2023年度後期「ボランティア論」	男女共同参画社会の推進に向けて
東京都立大学	東京都立大学プレミアムカレッジ「社会学から見た都市の貧困問題」	非正規職シングル女性の貧困
上智大学社会福祉学科	ソフィアシンポジウム	インターネット時代でのセルフヘルプ・クリアリングハウスの可能性
企業・団体		
株式会社横浜銀行(2回)	ハラスメント相談員研修	ハラスメント相談員研修
株式会社キクシマ(2回)	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止研修
日本通運株式会社横浜支店・神奈川東支店(3回)	ハラスメント対策研修	安心して働ける職場づくり
株式会社横浜国際平和会議場(パンフィコ横浜)	ハラスメント防止研修	多様性を認め合う職場
ロジスティード東日本株式会社	新任職制者研修	ハラスメント防止の基礎知識
横浜港大さん橋国際客船ターミナル(3回)	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止研修
横浜市住宅供給公社(2回)	令和5年度 働きやすい職場環境の整備に向けた職員意見交換会	(1)若手職員意見交換会① (2)若手職員意見交換会②
(公財)横浜市老人クラブ連合会	2023年度区老(シ)連事務局・老福センター職員合同人権研修会	人権啓発研修
(公財)横浜市国際交流協会	国際交流ラウンジ窓口分科会研修	国際交流ラウンジ窓口分科会研修
NPO法人横浜青葉国際交流の会	やさしい英語でレクチャーNo.29	アンコンシャスバイアスとジェンダー～性別による無意識の思い込みとは
(一社)保土ヶ谷区区民利用施設協会	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止研修
NPO法人ダイバーシティコミュ	支援者のためのピアサポート交流会	支援者のためのピアサポート交流会
NPO法人新座子育てネットワーク	ひとり親家庭のための相談会	ひとり親家庭のための相談会
NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか	女性のための支援者養成講座	非正規職シングル女性が直面する課題と支援ニーズ

その他		
戸塚区踊場町内会	令和5年度戸塚区地域防災アドバイザー派遣事業	女性の視点から考える防災 ～わたしの防災力をアップしよう！
戸塚区戸塚陽栄自治会	令和5年度戸塚区地域防災アドバイザー派遣事業	女性の視点から考える防災
東京ウィメンズプラザ	職務関係者研修	DV被害者の生活再建支援の充実に向けて ～サポートグループの意義
住まいの貧困に取り組むネットワーク	2023住まいは人権デー「ジェンダーと女性の住まいの状況―多様な住要求と支援」	シングル女性の住まいの現実 ～単身世帯の住まいの調査より

③外部委員等(3館および事業本部)(順不同)

主催者	委員等名称
国 等	
防衛省南関東防衛局	南関東防衛施設地方審議会委員
横浜市 等	
横浜市	男女共同参画審議会委員
横浜市	横浜市女性活躍推進協議会委員
横浜市	横浜市防災会議委員
横浜市	横浜市防災会議幹事
横浜市	横浜市児童福祉審議会委員
横浜市	横浜市DV施策推進連絡会委員
横浜市	横浜市ワークライフバランス推進実行委員会委員
横浜市	子ども・子育て会議臨時委員
横浜市	よこはまグッドバランス賞認定委員会委員
横浜市	横浜市特別職員議員報酬等審議会委員
横浜市	横浜市自殺対策計画策定検討会委員
横浜市	横浜市介護保険運営協議会委員
横浜市	「横浜市子どもの貧困対策に関する計画推進会議」委員
戸塚区役所	戸塚駅周辺混乱防止対策連絡協議会委員
戸塚区役所	戸塚区民文化センター指定管理者選定評価委員会委員
戸塚区役所	戸塚区地域防災アドバイザー派遣事業
戸塚区役所	地域で育む青少年健全育成事業補助金交付の検討委員会委員
その他	
(公財)横浜企業経営支援財団	評議員
(公財)横浜市シルバー人材センター	理事
(社福)横浜市社会福祉協議会	理事
神奈川県労働局	神奈川県子育て女性の就職支援協議会委員
神奈川県ユニセフ協会	常務理事
神奈川県ユニセフ協会	運営委員
(社福)横浜いのちの電話	評議員
(社福)神奈川県社会福祉協議会	セルフヘルプ活動支援者会議委員

4 相談事業

(1) 心とからだと生き方の総合相談

①相談件数と分類

■相談件数 (単位:件)

1 電話相談(★1)	2,950
2 面接相談 (センター横浜)	101
(センター横浜南)	8
(センター横浜北)	16
小計	125
3 弁護士・医師相談 (センター横浜)	14
(センター横浜南)	1
(センター横浜北)	1
小計	16
合計	3,091
4 サポートグループ「さらさ」	27
総計	3,118

★1 「心とからだと生き方の電話相談」
火曜・水曜・金曜・土曜 9:30～16:00
金曜 18:00～20:00 (祝日を除く)

※1,2,3は個別相談。4はグループ相談。

■個別相談の分類と件数

分類	主な内容	件数(件)	構成比
1 生き方・価値観	価値観、ライフプラン	334	10.8%
2 メンタルヘルス	不安、うつ、身体症状、依存症	694	22.5%
3 からだ	産む・産まない、不妊、更年期、エイズ、性、女性特有の病気	53	1.7%
4 家族・親族・近隣等	夫・パートナー、親、子ども、きょうだい、親族、近隣	793	25.7%
5 ドメスティック・バイオレンス(DV)	緊急一時避難、安全確保、法的知識、生活再建、子どもの問題、心身への影響、加害者の問題	365	11.8%
6 暴力(5と11を除く)	子ども、女性、高齢者、外国籍女性、障がいをもつ子ども・女性等への暴力	48	1.6%
7 仕事・経済困窮	就職・転職、両立支援、キャリア、労働条件、セクシュアル・ハラスメント、いじめ、パワー・ハラスメント、経済困窮	295	9.5%
8 社会資源	医療、教育、福祉、警察、法律	57	1.8%
9 自助グループについての問合せ	自助グループの内容・参加方法	181	5.9%
10 相談室への問合せ	関係機関から、個人から	238	7.7%
11 性暴力	性暴力急性期、過去の被害、性虐待	33	1.1%
合計		3,091	100%

■相談利用者の年代構成

年代	女性		男性		セクシュアル マイノリティ		不明		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
10代	8	0.3%	37	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	45	1.5%
20代	99	3.6%	22	6.8%	3	11.1%	1	20.0%	125	4.0%
30代	250	9.1%	32	9.9%	6	22.2%	1	20.0%	289	9.3%
40代	617	22.6%	42	13.0%	12	44.4%	1	20.0%	672	21.7%
50代	815	29.8%	77	23.8%	3	11.1%	0	0.0%	895	29.0%
60代	334	12.2%	59	18.3%	0	0.0%	0	0.0%	393	12.7%
70代	129	4.7%	10	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	139	4.5%
80代	35	1.3%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	36	1.2%
90代以上	42	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	1.4%
不明	407	14.9%	43	13.3%	3	11.1%	2	40.0%	455	14.7%
合計	2,736	100%	323	100%	27	100%	5	100%	3,091	100%

■相談利用者の性別構成

性別	女性		男性		セクシュアル マイノリティ		不明		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
	2,736	88.5%	323	10.4%	27	0.9%	5	0.2%	3,091	100%

■相談事例

20代女性	親の離婚後、母は仕事をかけもちし、自分がずっと弟妹の世話をしてきた。お金がなくて進学もできず、通信制高校卒業後、短期のアルバイトで食いつないできた。対人関係が苦手で、友達もいない。家を出たいがお金がない。病気がちになった母から頼られるのも重い。
30代男性	うつっぽくて眠れない。部屋にはゴミが散乱。会社でも仕事が進まず、相談できる人もなく、上司に注意される。学生時代の友人たちは昇進し、結婚もしているのに自分は何をやっているのかなと思うと落ち込む。
50代女性	結婚当初から夫に財布を握られ、わずかな生活費しかもらえないためパートをしている。家事と、障がいのある子の世話が自分にのしかかり、体調悪化。何もかも辛い。私を罵倒する夫から離れて暮らしたいが、お金がなく、住む家もない。老後の不安が頭から離れない。
70代女性	夫に先立たれひとり暮らし。体力が落ちて思うように身体が動かない。友人もなく、子は遠方で頼れない。ボランティアをしようと思ったが、断られそうのため戻ってしまう。社会から取り残されたように感じて寂しい。

※プライバシーに配慮して事例を構成しています。

②グループ相談

参加者数：塗りつぶしのセルは、延べ数
講師名：敬称略

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
DVを体験した女性のためのサポートグループ「さらさ」	10月3日・17日・31日、 11月14日・28日	5	-	27	協会職員	

③自助グループ支援事業

事業概要	心やからだ、生き方等の悩みをもつ当事者が定期的にミーティングを行い、経験や情報を分かちあい、支えあうことを目的とする自助グループを募集し、活動の場の提供・広報等の支援を行います。
募 集	2023年1月6日～1月25日 応募数32グループ(センター横浜9グループ、センター横浜南7グループ、センター横浜北16グループ)
選考委員会	2023年2月22日
オリエンテーション	2023年3月11日(センター横浜)、3月18日(センター横浜南)、3月12日(センター横浜北)
支援内容	ミーティングスペースの提供、広報協力、保育、グループ間交流会の開催
支援期間	2023年4月～2024年3月
支援グループ数	30グループ(センター横浜9グループ、センター横浜南7グループ、センター横浜北14グループ)
ミーティング参加者数	のべ3,682人(センター横浜のべ920人、センター横浜南のべ1,306人、センター横浜北のべ1,456人)

<男女共同参画センター横浜> (順不同)

グループ名	テーマ
ACODA戸塚女性クローズド	機能不全家庭で育った生きづらさからの回復
CS和の会 ～化学物質過敏症の仲間たち	化学物質過敏症発症者の情報交換や気持ちの分かち合い
ギャンノン戸塚グループ	ギャンブル依存症者の家族、友人の立場を通して自らの回復を目指す
NA湘南HOPEグループ	薬物依存症からの回復
転勤族・単身赴任の妻の会 in 横浜	同じ境遇の仲間と気軽に話し、情報交換やリフレッシュを図る
によきによき会 (非正規シングル女子)	パートや派遣等非正規労働で生活する35才以上の独身女性の分かち合い
twinkle-mom ～お子さんを亡くした ママのコミュニティ	子どもを亡くした母親が体験を語り合うことで心を軽くする
ひかり	パートナーからのDVやモラハラの被害体験や気持ちを語り、聴き合い、回復の手がかりを得る
蓮(れん)	性について傷ついた体験や気持ちを分かち合い、一人ひとりの回復に役立てる

<男女共同参画センター横浜南> (順不同)

グループ名	テーマ
ACA横浜グループ	AC(アダルトチルドレン)の問題から回復すること
ピアグループKIBI	パートやアルバイト、派遣や契約、フリーランス等の非正規職で働くシングル女性の、不安や悩みをゆるく話す会
ギャンノン南太田グループ	ギャンブル依存症者を家族や友人に持つ人達の自助グループ。お互いの経験と希望を分かち合い、それぞれの回復を目指す
シングルライフ	自分のシングルライフを話すことによって、共に楽に生きられるようになること
在ガールズ	生きづらさを抱えた同世代の女性で集まり、テーマに沿って話す中で気づきや共感を得、日常を生きやすくしていく
GA横浜リバーサイドグループ	ギャンブル依存症者を家族や友人に持つ人たちの自助グループ。お互いの経験と希望を分かち合い、それぞれの回復を目指す
AALおかぜグループ	アルコールの問題からの回復の手助けをミーティングを通して行っている

<男女共同参画センター横浜北> (順不同)

グループ名	テーマ
ACoAあざみ野火曜グループ	子供の時受けた様々な虐待から、自分の性格上の歪みを12ステッププログラムによって取り戻し、本来の自分の生き方が出来る様に回復すること
Company de Company	乳がんや女性でがんを経験した仲間や、いま治療中の仲間が、集まり、話しながら、前を向く。笑えたらいいね
GAフリーダム	ギャンブル依存症者本人の依存症からの回復
あざみ野☆デイリーインベントリー	生きづらさを語れる場の提供。手放す道具・方法の紹介など
あざみ野ファミリー12ステップ	依存症や生きづらさ等からの回復プログラム「12ステップ」の学びを深め、その実践と経験を分かち合い、新しい生き方を目指す
共依存症からの回復あざみ野	他人や自分自身との健全で充実した関係を築こうと願う共依存症者本人の回復
食物アレルギーサークル・ブルーミング	食物アレルギーのある子供の親や家族が集い、悩みや経験・情報を共有し支え合う場
シングルシンフォニー	別れなど様々な辛い体験をした人達が、気軽に話し、分かち合う場
セクシュアル・マイノリティのためのピア・サポートグループ ほたる	性的マイノリティの当事者やその家族、友人が安心して自分を語れる場の提供
びあっとカフェAOBA	不登校・ひきこもりがちな子どもを持つ親がひとりで悩みを抱え込まず、笑顔で元気でいられるための親の居場所
ひだまりカフェ(摂食障害 家族の会)	摂食障害当事者の家族が、日々の生活上の困難や悩みを語り合い、聴き合うことによって、明日への活力や希望を取り戻す
ひだまりカフェ(摂食障害 本人の会)	摂食障害と共に生きる本人同士が、お互いの悩みやつらさに耳を傾け、会話を交わすことにより、未来への希望と勇気をはぐくみ、日々の回復を重ねてゆく
ひよこの窓辺	ペットロス。かけがえのないペットを失い、悲しさや寂しさを体験している人が気持ちを分かち合うことで、心の回復に向き合う
よこはま赤本の会	アディクションからの回復についての本「回復のステップ」(赤本)を使い、12ステップの実践、経験を分かち合う

※センター横浜北休館期間中(2/1~3/11)は、14グループ中7グループが別会場で実施

④関係機関連絡会等

センター	会議名	事務局	回数(回)
男女共同参画センター横浜	神奈川県 女性への暴力相談等関係機関連絡会	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	2
	横浜市DV相談支援センター連絡会	横浜市子ども青少年局こどもの権利擁護課	5
	横浜市自殺対策計画策定検討会	横浜市市民局人権課	1
	横浜市人権懇話会	横浜市市民局人権課	1
	神奈川県被害者支援連絡協議会	神奈川県警	1
	こころの電話相談関係機関連絡会	横浜市こころの健康相談センター	1
	市民への法的サービス拡充のための意見交換会	神奈川県弁護士会	1
	生活困窮者自立支援制度「戸塚区セーフティネット会議」	戸塚区福祉保健センター	1
	戸塚区子育てサポート連絡会	戸塚区子ども家庭支援課	2

(2) 横浜市DV相談支援センター

横浜市男女共同参画センターは「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく横浜市DV相談支援センターとしての役割の一部を担っています。

■相談件数（単位：件）

	女性	男性	その他	合計
電話相談	773	151	1	925
面接相談	0	-	0	0
合計	773	151	1	925

(3) 男女共同参画に関する人権侵害相談・申出制度

■相談、申出の件数（単位：件）

	女性	男性	性的少数者	その他	合計
相談・問合せ	64	15	0	0	79
申出	0	1	0	0	1
合計	64	16	0	0	80

■相談の分類と主な内容

分類	主な内容	件数(件)	構成比
ア 雇用	職場における差別、人間関係、いじめ、いやがらせ等	10	12.7%
イ 転職・就職・キャリアプラン	転職・就職、労働条件・制度、働き方等	0	0.0%
ウ セクシュアル・ハラスメント	職場・学校・地域におけるセクシュアル・ハラスメント	3	3.8%
エ 暴力	ドメスティック・バイオレンス、レイプ、子ども時代の暴力、性的虐待等	10	12.7%
オ 夫婦関係	別居・離婚に関する問題、法律知識、対等でない関係、性役割の葛藤等	6	7.6%
カ 家族関係	家族からの干渉・支配、介護の不安・負担等	5	6.3%
キ その他の人間関係	近隣・友人・知人等の人間関係	11	13.9%
ク 公的機関の対応	国・県・市等の行政機関・関係機関・窓口における対応等	4	5.1%
ケ メディア	新聞、雑誌、ポスター等メディアにおける記事・表現等	0	0.0%
コ 制度・内容	「男女共同参画に関する人権侵害相談・申出制度」(横浜市男女共同参画推進条例第10条)に関する問合せ	2	2.5%
サ その他	上記に分類されないもの	28	35.4%
合計		79	100%

5 講座事業

参加者数：塗りつぶしのセルは、延べ数
講師名：敬称略

(1) 女性の就業支援事業

◆女性としごと 応援デスク (3館)

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
男女共同参画センター横浜						
キャリア・カウンセリング 《一部電話》	第1・3・5水曜 第1・3・5土曜	-	無料	190		(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部
出張キャリア・カウンセリング ①中区地域子育て支援拠点のんびりんこ ②神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ ③栄区地域子育て支援拠点にこりんく ④瀬谷区子育て支援拠点にこてらす	①6月29日 ②7月14日 ③9月29日 ④10月3日	4	無料	11	(一社)日本産業カウンセラー協会所属キャリアコンサルタント	①中区地域子育て支援拠点のんびりんこ ②神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ ③栄区地域子育て支援拠点にこりんく ④瀬谷区子育て支援拠点にこてらす
女性のための職場の人間関係・ハラスメント相談	第4土曜	12	無料	26	NPO法人かながわ女のスペースみずら相談員	NPO法人かながわ女のスペースみずら
ミニセミナー ①「就職氷河期世代の女性のためのマナー&キャリアプラン～これからのしごととお金のはなし～」(※) ②応援！子育てママの再就職 ～マザーズハローワーク横浜 出張就職支援セミナー～【共催】 ③キャリア・カウンセリングミニセミナー&トーク in神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ【共催】 ④ひとり親サロン ～自分らしい働き方考える～ シングルマザーのためのゼロから始める自分発見セミナー【共催】 ⑤⑥仕事に役立つ パソコン個別ミニレッスン	①4月22日 ②9月14日 ③10月11日 ④11月9日 ⑤2月19日 ⑥2月20日	6	無料	62	①白子里美、長谷川能扶子 ②坂本良子 ③茨田聖子 ④工藤瑞江 ⑤⑥NPO法人ITスキルサポートフォーラム所属インストラクター	②マザーズハローワーク横浜 ③(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部 ④横浜市子ども青少年局、ひとり親サポートよこはま ⑤⑥NPO法人ITスキルサポートフォーラム
男女共同参画センター横浜南						
キャリア・カウンセリング 《一部電話・オンライン》	第2土曜、第4金曜	-	無料	83		(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部
出張キャリア・カウンセリング ①横浜市南図書館 ②横浜市金沢図書館	①5月18日、9月21日、12月7日 ②6月16日、10月20日、2月16日	6	無料	16	(一社)日本産業カウンセラー協会所属キャリアコンサルタント	①横浜市南図書館 ②横浜市金沢図書館
しごとと生活設計相談 《一部電話・オンライン》	第3土曜	12	無料	32	(一社)ウーマンライフパートナーメンバー	(一社)ウーマンライフパートナー
ミニセミナー ①ミドルエイジのためのコミュニケーション講座「働き続けるためのマインドチェンジ」 ②シングル女性のための生活設計セミナー「老後のための お金と制度のはなし」 ③ひとり親サロン～シングルマザーのためのアンガーマネジメント講座【共催】	①9月16日 ②12月9日 ③1月16日	3	無料	58	①鵜飼柔美 ②中村真佐子 ③豊田倫子	②(一社)ウーマンライフパートナー ③横浜市子ども青少年局、ひとり親サポートよこはま
男女共同参画センター横浜北						
就活ナビゲーター相談	日曜・火曜・木曜	-	無料	1,161		(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部
キャリア・カウンセリング 《一部電話・オンライン》		-	無料	286	(一社)日本産業カウンセラー協会所属キャリアコンサルタント	
出張キャリア・カウンセリング ①都筑区子育て支援センターPopola ②緑区地域子育て支援拠点いっぽ	①2月13日、3月1日 ②2月16日	3	無料	9		①都筑区子育て支援センターPopola ②緑区地域子育て支援拠点いっぽ
シングルマザーのための就労相談	奇数月第2金曜日	6	無料	5	ひとり親サポートよこはま就労支援員	ひとり親サポートよこはま
働く・働きたい女性のためのマナー&ライフプラン相談 《一部電話・オンライン》	偶数月第4水曜日 奇数月第4土曜日	12	無料	25	Msプランニングメンバー	Msプランニング

ミニセミナー ①働く女性のアサーティブ・コミュニケーション ②ひとり親サロン～シングルマザーのための 公的保険制度学び直しセミナー【共催】 ③40代～50代の女性のためのミドルエイジ就 職セミナー ④働く女性と健康～更年期と向き合いながら 働く【共催】 ⑤働く女性と健康～ケースから学ぶがん治療 と仕事の両立 ⑥“小1の壁”は乗り越えられる～子育てでも仕 事も家族でバランスよく《オンライン》 ⑦働きたいママの再就職セミナー～はじめの 一歩は自分を知ることから【共催】 ⑧子育て世代のお金としごと これからの暮ら し	①5月23日 ②7月14日 ③9月26日 ④10月31日 ⑤11月28日 ⑥12月10日 ⑦1月19日 ⑧2月22日	8	無料	102	①金子由美子 ②當舎緑 ③ハローワーク港北就職 支援ナビゲーター ④有井歩美 ⑤砂川未夏 ⑥土屋忍 ⑦坂本良子 ⑧合田菜実子	②横浜市こども青少年局、ひと り親サポートよこはま ③ハローワーク港北 ④すすき野地域ケアプラザ ⑦マザーズハローワーク横浜 ⑧横浜市緑図書館
利用人数				2,066		

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
①女性のための起業準備相談 ②女性起業家のためのホームページ・ブログ 相談	通年	-	①1,100 ②2,500	①166 ②59	吉枝ゆき子、増田雅好	
女性のための起業準備セミナー(ビジネスプラン 編)	4月15日	1	2,200	25	増田雅好	
女性起業家たまご塾第17期前期 「ビジネスプラン完成コース」	6月3日・17日、 7月1日・15日・29日	5	30,000	14	増田 雅好、犬飼久恵 ほか	
女性起業家たまご塾第17期後期 「集客のためのHP設計コース」	10月7日・21日、 11月4日・25日、 12月9日	5	30,000	10	吉枝ゆき子	
女性のための起業準備セミナー ネット集客の基礎知識	9月2日	1	2,200	14	吉枝ゆき子	
起業フォローアップセミナー「先輩起業家体験 談トークショー &交流会・ミニ相談会」	2月17日	1	1,500	22	増田雅好、吉枝ゆき子 ほか	
女性のためのキャリアデザインプログラム ～自分らしく描く働き方～	10月19日、 11月16日、 12月21日	3	10,000	20	中谷真紀子	公立大学法人横浜市立大学
プレリーダーをどう育てる？どう活かす？ 《オンライン》	3月5日	1	無料	22	相原朋子、小安美和、 中谷真紀子	
タイトル	コース数	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
女性のためのパソコン講座 ① パソコン&ワード・エクセル入門2日間	6	12	11,000	66	NPO法人ITスキルサポ ートフォーラム所属インス トラクター	NPO法人ITスキルサポ ートフォーラム
② 再就職・転職のためのパソコン講座(5日 間)	12	60	22,000	142		
③ ワード初級(2日間)	4	8	11,000	36		
④ ワード中級(2日間)	4	8	11,000	36		
⑤ エクセル初級(2日間)	5	10	11,000	51		
⑥ エクセル中級(2日間)	5	10	11,000	56		
⑦ 即戦力UP！実践エクセル(2日間)	2	4	11,000	14		
⑧ エクセル ピボットテーブル・マクロ(1日間)	4	4	5,600	30		
⑨ 速習パワーポイント(2日間)	5	10	11,000	62		
⑩ ファイル整理術(1日間)	4	4	5,600	55		
⑪ セキュリティの基礎(1日間)	4	4	5,600	37		
⑫ 仕事に役立つエクセル・ワード(2日間)	4	8	11,000	53		
⑬ ビジネスメール(1日間)	2	2	5,600	23		

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
第27期(2023年春) 「ガールズ編しごと準備講座」説明会	4月7日	1	無料	11	協会職員	
第27期(2023年春) 「ガールズ編しごと準備講座」	5月10日～6月15日	11	無料	11	工藤なお、川口智子、 堤暢子、 ちゅうがんじみゆき ほか	
第27期 めぐカフェ就労体験	8月～11月	10	無料	6	協会職員、 めぐカフェスタッフ	NPO法人ユースポート横浜
若年無業女性の就労体験の場「めぐカフェ」運営	通年	-	-	-	山本育子	
若年女性のための社会参加体験プログラム	4月21日、6月26日、7月23日、10月29日、11月17日、1月28日、3月24日	7	無料	16		神奈川・緑の劇場、 みなみ～な広場 ほか

<事業本部 事業企画課>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
就職氷河期世代非正規職シングル女性支援プログラム【補助金事業】						
プレセミナー「就職氷河期世代の女性のためのマナー&キャリアプラン～これからのしごととお金のはなし～」(※)	4月22日	1	無料	17	白子里美、長谷川能扶子	
A正社員をめざす就活サポートコース ①募集説明会 ②就活基礎講座 ③個別カウンセリング《オンライン》 ④応募書類の添削 ⑤面接対策の個別指導 ⑥就労支援員による合同会社説明会同行支援	①5月27日 ②6月24日、7月29日、 8月26日 ③～⑤6月～3月 ⑥9月23日、11月28日	①1 ②6 ③128 ④22 ⑤19 ⑥2	無料	①10 ②13 ③13 ④9 ⑤6 ⑥7	長谷川能扶子、 長谷川三紀、小川裕子、 中藤美智子、小林暖、 佐久間宏子	有限会社Cマインド
Bステップアップをめざす就活準備コース ①募集説明会 ②就活準備講座 ③個別カウンセリング《対面》 ④オプションパソコン講座(希望者のみ)	①9月21日 ②11月2日・16日・30日 ③11月7日・9日・22日・ 28日、12月11日・ 19日・20日・21日、1月 23日・25日・30日 ④12月4日・5日	①1 ②6 ③33 ④2	無料	①6 ②11 ③11 ④4	長谷川能扶子、 長谷川三紀、小川裕子、 中藤美智子、佐久間宏子、 久保清乃 ④NPO法人ITスキルサ ポートフォーラム所属イン ストラクター	有限会社Cマインド、 ④NPO法人ITスキルサ ポートフォーラム
令和4年度就職氷河期世代非正規職シングル女性支援プログラム登録者フォローアップ ①フォローアップ面談《オンライン》 ②フォローアップセッション「嬉しいことも、困り事も、なんでも話そう」	①4月～2月 ②8月26日	①47 ②1	無料	①28 ②13	①長谷川能扶子、 長谷川三紀、小林暖、小 川裕子、中藤美智子 ②長谷川能扶子、 小川裕子、中藤美智子	有限会社Cマインド

※「女性としごと 応援デスク(3館)男女共同参画センター横浜」にも記載

(2) ワーク・ライフ・バランス支援事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
子育て応援ひろば 「親子で楽しむ！夏遊び・冬遊び」 【共催】	7月30日、12月10日	2	600	41	NPO法人Yokohama子ども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団
パパと赤ちゃんのセルフケア	9月2日	1	1,500	12	岡田令子	
子育て世代男性による「こんな男女共同参画 センター横浜が使いたい」検討会	11月5日、3月24日	2	-	8	渡邊大地、伊吾田善行 ほか	
パパ&ママと赤ちゃんのふれあい運動あそび	2月18日	1	600	6	小峯弘子	NPO法人Yokohamaこども応援団
パパと赤ちゃんで楽しむヨガとアーユルヴェー ダマッサージ	①6月24日 ②3月16日	2	1,500	22	金澤誓子、HISAKO	

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
パパと子のひろば【共催】	7月1日、10月14日、 12月2日、1月27日、 3月9日	5	300	22組	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
パパといっしょのひろば	毎週土曜	41	300	433組	NPO法人こども応援ネット ワークスタッフ	NPO法人こども応援ネットワー ク
パパと遊ぼう～オムツ子ども水あそび♪	7月29日	1	1,000	11組	NPO法人こども応援ネット ワークスタッフ	NPO法人こども応援ネットワー ク
はじめての保育園 in 横浜2023【共催】	9月10日	1	500	47	渡邊寛子、 青葉区保育担当職員、 先輩ママ・パパ ほか	保育園を考える親の会、青葉区 子ども家庭支援課
みんなの育休研修 ～取ろう男性育休！チーム育児で家族も仕事 もハッピーに～【共催】	1月26日	1	無料	6	江崎グリコ アドバイザー	江崎グリコ株式会社、ユニ チャーム株式会社
パパが楽しむ子育て！絵本を楽しもう ～絵本の読み方&ベストパートナーでいるた めの夫婦のパートナーシップ～	3月20日	1	無料	7組	池田浩久	

(3) 心とからだのセルフケア事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先	
6か月コース・やさしいバレエ&姿勢メンテナンス	4月～9月、 10月～3月	44	33,000	42	林とう子(4月～9月) 鶴原文香(10月～3月)		
6か月コース・心とからだの深呼吸ヨガ		44	33,000	45	佐野利果		
3か月コース・更年期にやさしいストレッチ	4月～6月、 7月～9月、 10月～12月、 1月～3月	20	4,500	87	石川知子		
3か月コース・骨盤底筋体操		20	4,500	87	千葉直枝		
3か月コース・週末ピラティス		20	4,500	87	新井庸介		
3か月コース・週末ヨガ		20	4,500	88	新井雅子		
3か月コース・やさしいストレッチA		20	4,000	84	藤巻かおり		
3か月コース・やさしいストレッチB		20	4,000	88	関根歩		
3か月コース・女性のためのコンディショニング ヨガ		40	9,000	84	藤島洋子		
3か月コース・女性のためのセルフケアヨガ		40	9,000	88	市川未来		
心とからだを整える産後のセルフケア		5月16日・23日、 7月4日・11日、 11月14日・21日、 2月13日・20日	8	1,700	71	岡田令子	
ベビーヨガ&産後のアーユルヴェーダ		①8月22日・29日 ②10月10日・17日	4	3,200	52	金澤誓子、HISAKO	
はたらく女性のためのストレスケア&マインド フルネス	12月16日・23日	2	1,000	35			

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
3か月コース・からだを整えるヨガ	4月～6月、 7月～9月、 10月～12月、 1月～3月	24	5,400	68	山形弥生	
3か月コース・ストレッチ&骨盤底筋ケア		24	7,800	69	石川知子	
3か月コース・週末・リラックスヨガ		24	7,800	91	佐野利果	
3か月コース・ママの骨盤セルフストレッチ	4月～6月、 10月～12月、 1月～3月	18	4,200	34	山形弥生	
3か月コース・子育てママのすっきりヨガ	7月～9月	6	4,200	10	山形弥生	
単発ワークショップ 女性のがん手術後のリハビリ体操	5月9日、7月11日、 9月12日、11月14日、 1月9日、3月12日	6	700	114	大木麻梨子	

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先	
6か月コース・バレエエクササイズ	4月～9月、 10月～3月	39	25,500	42	南亜寿美		
6か月コース・コンディショニング・ヨガ		39	25,500	42	HISAKO		
6か月コース・ナイトアロマヨガ		19	9,000	44	奥田志織		
3か月コース・イージーブレス・ストレッチ	4月～6月、 7月～9月、 10月～12月	35	8,800	67	富樫英輝		
3か月コース・楽トレ		35	8,800	66	藤巻かおり		
3か月コース・さわやかルーシー		17	4,000	69	藤巻かおり		
3か月コース・バランスアップ体操		18	4,800	69	藤巻かおり		
3か月コース・骨盤底筋体操		35	9,900	64	伊東真理子		
3か月コース・アロマヨガ		35	8,800	69	星野まゆら		
3か月コース・更年期トータルケア講座		36	9,600	27	松永まゆ子		
1月講座・イージーブレス・ストレッチ		1月9日・16日・23日	3	2,400	22	富樫英輝	
1月講座・楽トレ		1月5日・12日・19日・ 26日	4	3,200	22	藤巻かおり	
1月講座・バランスアップ体操	1月5日・12日・19日・ 26日	4	3,200	23	藤巻かおり		
1月講座・骨盤底筋体操	1月4日・11日・18日・ 25日	4	3,600	19	伊東真理子		
1月講座・アロマヨガ	1月6日・13日・20日・ 27日	4	3,200	25	星野まゆら		
1月講座・更年期トータルケア講座	1月9日・16日・23日・ 30日	4	3,200	6	松永まゆ子		
3月講座・イージーブレス・ストレッチ	3月12日・19日・26日	3	2,400	18	富樫英輝		
3月講座・骨盤底筋体操	3月14日・21日・28日	3	2,700	23	伊東真理子		
3月講座・アロマヨガ	3月16日・23日・30日	3	2,400	24	星野まゆら		
3月講座・更年期トータルケア講座	3月12日・19日・26日	3	2,400	10	松永まゆ子		
単発ワークショップ 女性のがん手術後のセルフケア	第1水曜日	11	700	193	金子真紀代		
単発ワークショップ 心とからだを整える産後のセルフケア	第2金曜日	11	1,000	105	中桐昌子、萱沼道子		
単発ワークショップ ベビーとヨガ ～7か月までの赤ちゃんと	第3金曜日	11	1,000	152	HISAKO		
単発ワークショップ 産後のケアヨガ ～1歳までの赤ちゃんと	第4金曜日	11	900	121	十河ゆみ		
産後のヨーガ【はじめての保育デビュー&ママのおしゃべりタイム【共催】	5月29日、 6月5日・12日・19日	4	10,000	9	toco	NPO法人こども応援ネットワーク	

(4) 女性への暴力防止と被害者支援事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
女性のためのこころのケア講座 ～DV・モラハラ・トラウマを理解する～	4月18日、5月20日、6月13日、7月15日、8月8日、9月16日、10月24日、11月18日、12月12日、1月20日、2月13日、3月16日	12	600	287	NPO法人レジリエンスメンバー	
女性50代からの生活設計&法律講座～夫婦関係を見直したいあなたへ～【生活設計編】	12月5日	1	1,200	42	大矢さよ子	
女性50代からの生活設計&法律講座～夫婦関係を見直したいあなたへ～【法律編】	1月18日	1	1,200	47	若松みずき	
【横浜市デートDV防止モデル事業】 管理職/教職員向け動画配信	11月～12月	-	-	243	協会職員、 西山さつき	横浜市教育委員会、 横浜市政策局男女共同参画推進課
【横浜市デートDV防止モデル事業】 デートDV防止啓発出前ワークショップ	通年	24 (全17校)	-	2,635	認定NPO法人エンパワメントかながわスタッフ	認定NPO法人エンパワメントかながわ
【横浜市デートDV防止モデル事業】 デートDVフォローアップチャット(LINE)@横浜	第2・4月曜 (祝日を除く)	21	-	相談問合せ5 情報配信7		

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
女性のための護身術 WEN-DO ～10歳から大人まで!	1月21日	1	1,700	15	橋本明子	

(5) 施設活性化事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
フォーラム「ピアノ・レッスンの夜」	毎週火・水・木曜 (祝日・休館日を除く)	333	2,200	414		

6 協働連携事業

参加者数：塗りつぶしのセルは、延べ数
講師名：敬称略

(1) 市民グループ等とのネットワーク形成事業

◆公募型男女共同参画事業

事業概要	市民グループ・NPOから男女共同参画を推進するための講座やワークショップなどの企画を募集し、協働で実施するものです。毎年1回、企画を募集し、選考会を経て実施企画を決定します。会場の提供や広報、保育等の支援を行います。	
募集企画	横浜市男女共同参画センターを会場として実施する募集テーマに応じた講座及びワークショップ	
募集テーマ	①「困難を抱えた女性の自立につながる企画」 ひとり親家庭、生きづらさ・働きづらさに悩む若年無業者、非正規職シングル、暴力や性的被害、外国にルーツをもつ人、障害のある人、女性特有の病気を抱える人などの自立や支え合いにつながる企画 ②「若年層を対象とする、誰もが生きやすい社会の実現に向けた企画」 社会的な課題や身近な課題をテーマとし、かつ若年層を対象とした企画	
募集企画数	男女共同参画センター横浜、男女共同参画センター横浜北 各館2企画	
募集期間	4月10日～5月2日	
応募総数	11企画	
支援内容	・会場利用料の全額免除、付帯設備の貸し出し ・協会HPでの告知、チラシ配布、メディアへの情報提供 ・一時保育の利用	
事業の実施期間	9月～3月	
決定企画	実施グループ名	応募企画名
<センター横浜> 決定:2企画	THE RABBITS' BASE	あなたのガンが、どんなガンでも！～「医療ラブコメ劇場 プレ恋」鑑賞会&シェアトーク
	ハッピープロムナード	どうして私は生きづらい!? ～考え方のクセを見直してみませんか～
<センター横浜北> 決定:2企画	一般社団法人ピアリング	がん哲学外来 ～いかにして生きるか～樋野興夫先生講演会+ピアリングおしゃべり会
	ウーマンネットアカデミー&コンサルティング	困難な時代を生き抜く女性のためのITを活用した働き方講座

[実施一覧]

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
映像とトークで乳ガンを考える～「医療ラブコメ劇場 プレ恋」上映会&シェアトーク	10月29日	1	2,000	28	THE RABBITS' BASE 鹽野佐和子	THE RABBITS' BASE
生きづらさを抱えた女性の自立につながるミニセミナー「どうして、私は生きづらい?～考え方のクセを変えてみよう」	11月11日、2月17日	2	500	27	ハッピープロムナード	ハッピープロムナード

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
困難な時代を生き抜く女性のためのITを活用した働き方講座	11月2日・14日	2	2,000	29	ウーマンネットアカデミー &コンサルティングメンバー	ウーマンネットアカデミー&コンサルティング
がん哲学外来 樋野興夫先生講演会「賢明な寛容～愛に溢れた雰囲気～」+おしゃべりカフェ	11月23日	1	500	46	樋野興夫	一般社団法人ピアリング

(2) 多様な主体との協働事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
一時保育	通年	-	600	248		NPO法人Yokohamaこども応援団
おやこのひろば・木曜ひろば 【共催】	第1木曜	10	300	188	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団
環境講演会&冬の体験キャンプ報告会 【共催】	2月3日	1	600	150	鴨川仁	川上地区連合町内会、川上地域 エコ活動委員会、横浜市温暖化 対策統括本部、戸塚区

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
一時保育	通年	-	600	155		NPO法人Yokohamaこども応援団
南区子どもの居場所づくりネットワーク 【協力】	通年	9	-	-		南区こども家庭支援課、 南区社会福祉協議会、 子どもの居場所活動団体
フォーラム南太田マルシェ (地モノやさい市&手づくり市) 【共催】	4月21日、5月19日、 6月16日、7月21日、 9月15日、10月20日、 11月17日、 12月15日、 1月19日、2月16日、 3月22日	11	700 (出店料)	46店舗		神奈川・緑の劇場 横浜市立日枝小学校
みなみ～な広場 【共催】	5月28日、7月23日、 9月24日、11月26日、 1月28日、3月24日	6	-	212世帯		みなみ～な

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
一時保育	通年	-	600	336		NPO法人こども応援ネットワーク
親子のひろば	通年	-	300 ～400	1,222組		NPO法人こども応援ネットワーク
新鮮野菜のプチ市場 【共催】	7月23日、 12月9日	2	-	72	横浜ベジフルレディ会員	横浜ベジフルレディ
親子のひろば「ひろばdeアート」 【共催】	10月22日	1	1,000	22組	NPO法人こども応援ネット ワーク スタッフ	NPO法人こども応援ネットワ ーク

<関係機関連絡会等>

センター	会議名	事務局	回数(回)
男女共同参画センター横浜	上倉田・吉田・矢部地区子育て支援連絡会	戸塚区こども家庭支援課	3
	戸塚駅周辺帰宅困難者対策連絡協議会	戸塚区	1
男女共同参画センター横浜南	南区子どもの居場所づくりネットワーク	南区こども家庭支援課、区社協	5
	まるごとみなみ施設間連携事業交流会	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ	2
	セルフヘルプ活動支援者会議	神奈川県社会福祉協議会	3
	子どもの貧困対策に関する計画推進会議	横浜市こども青少年局企画調整課	2
男女共同参画センター横浜北	青葉区児童虐待防止連絡会(全体会)	青葉区福祉保健センターこども家庭支援課	1
	神奈川子育て女性の就職支援協議会	神奈川労働局	1
	横浜市就労支援事業連絡会	横浜市経済局	1

青葉区区民利用施設交流会	青葉区地域振興課	1
緑区地域施設間連携会議	緑区地域振興課	1
包括レベル地域ケア会議	横浜市荏田地域ケアプラザ	1
青葉区子育て支援ネットワーク連絡会	青葉区福祉保健センター子ども家庭支援課	1
認知症の人にやさしい街プロジェクト	やさしい街あざみ野実行委員会	11

(3) 横浜市民ギャラリーあざみ野との協働事業

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
Welcome!アートフォーラムあざみ野ロビーコンサート【共催】	6月～3月 毎月第2・第4日曜	8	-	882		横浜市民ギャラリーあざみ野
あざみ野サロンvol.77 映画上映「波紋」【共催】	10月21日	1	1,000	219	-	横浜市民ギャラリーあざみ野
あざみ野サロンvol.78 「ジェンダー×アート～アニメのヒーロー&ヒロインからみるジェンダー意識」【共催】	10月22日	1	1,200	22	須川亜紀子	横浜市民ギャラリーあざみ野

(4) 生理用品配布

生理用品が入手しづらい状況にある女性の「生理の貧困」に対応するため、横浜市「防災備蓄品の有効活用」等の取り組みとして、生理用ナプキンを横浜市男女共同参画センター3館、市内NPO、フードバンク、こども家庭支援センター等で配布・提供しました。

<男女共同参画センター3館での受入配布>

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北
防災備蓄品の活用	70パック	80パック	200パック
OiTr(オイテル)			696枚

<NPO・関連イベント等での配布>

催事名	実施日	配布数
みなみ～な	5月28日、7月23日、 9月24日、11月26日、 1月28日	75パック
女性による女性のための相談会	3月23日	36パック
その他・NPO等	-	130パック

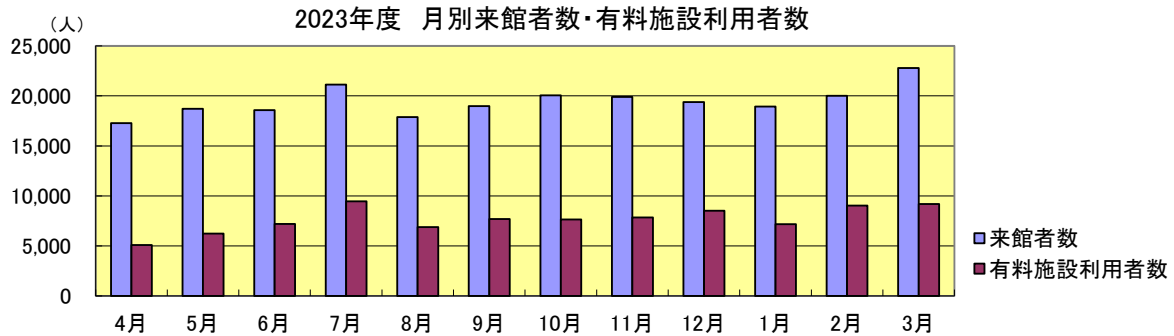
当協会は、市内の男女共同参画センター3館の指定管理者として、市民が安心・安全に利用できるよう、基準に定められている施設管理項目を順守し、施設の長寿命化を意識した運営を行いました。また、施設の複合的機能を生かして、男女共同参画社会の実現を目指した事業や展示を実施するとともに、市民の主体的な活動を支援する場の提供を行いました。

IV 施設利用状況、施設管理業務実施状況

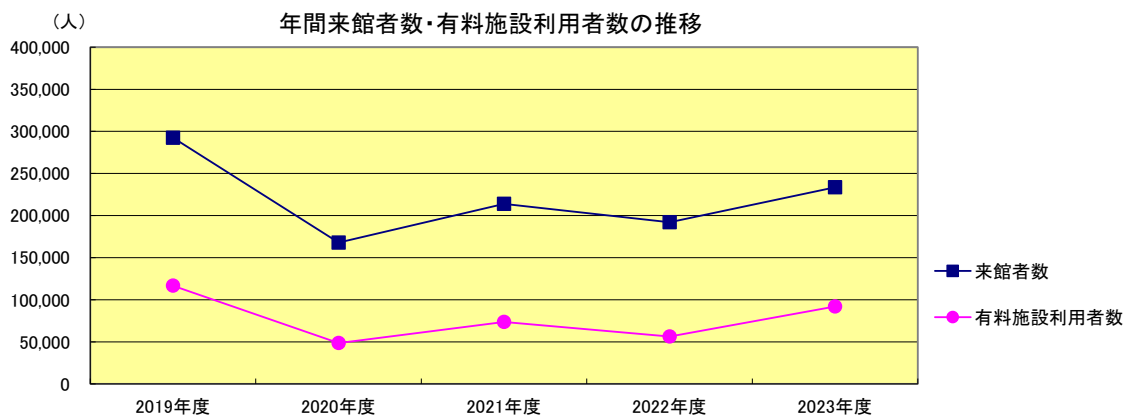
1 男女共同参画センター横浜

センター横浜の総来館者数は233,618人、有料施設の平均稼働率は62.5%でした。また、生活工場の利用者数は6,206人でした。

(1) 来館者数等



月別	開館日数(日)	来館者数(人)		有料施設利用者数(人)	
		1日あたり(人)	1日あたり(人)	1日あたり(人)	1日あたり(人)
4月	29	17,272	596	5,093	176
5月	30	18,716	624	6,241	208
6月	29	18,584	641	7,193	248
7月	30	21,128	704	9,455	315
8月	30	17,874	596	6,879	229
9月	29	18,969	654	7,685	265
10月	30	20,055	669	7,651	255
11月	29	19,900	686	7,851	271
12月	27	19,391	718	8,527	316
1月	27	18,941	702	7,165	265
2月	28	20,003	714	9,025	322
3月	30	22,785	760	9,197	307
合計	348	233,618	671	91,962	264

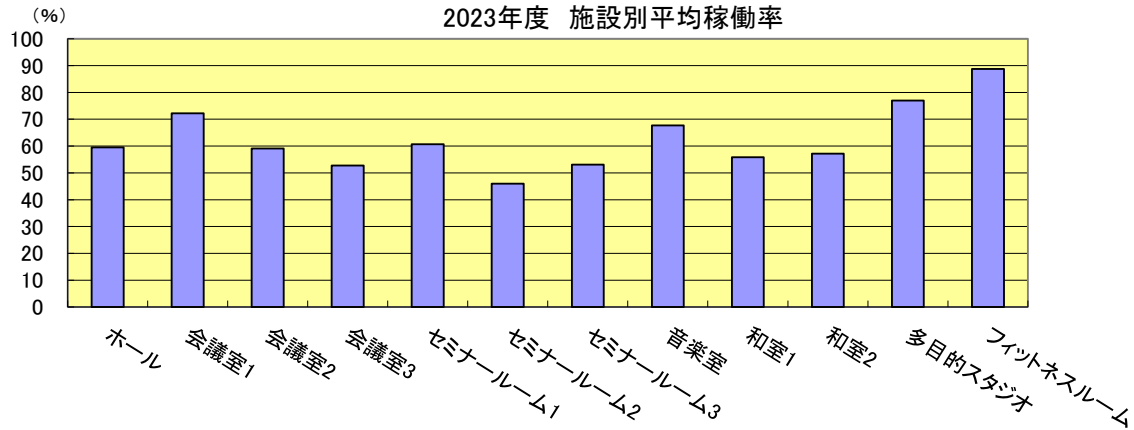


	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
来館者数	292,436	167,895	213,817	192,076	233,618
有料施設利用者数	116,570	48,493	73,530	56,225	91,962

※2019年度は、台風19号に伴う全館休館あり(10月12日・13日)/ 横浜市長寿命化対策「受変電設備更新工事」による全館休館あり(1月4日～1月19日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館閉館(3月)
 ※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は全館閉館(6月より段階的に開館)
 ※2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日～9月30日まで20時閉館。8月2日～9月30日の期間は有料施設の新規予約受付停止。
 ※2022年度は、ホール天井改修工事のためホールは2022年5月～2023年3月、音楽室は2022年6月～2023年3月貸出停止。
 ※2023年度は、ホール天井改修工事のため2023年4月はホール貸出停止。

(2) 施設貸出状況

ア 有料施設①

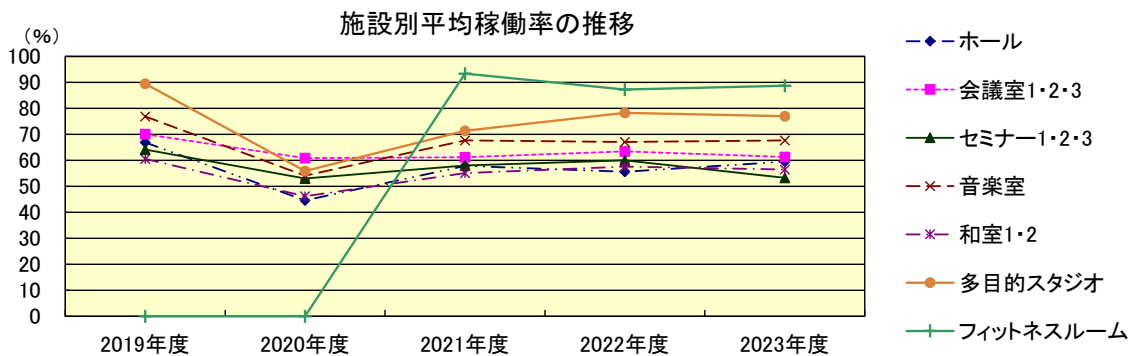


施設名	利用件数(件)	平均稼働率(%)	利用者数(人)
ホール	521	59.5	28,784
会議室1	706	72.2	3,762
会議室2	578	59.1	3,266
会議室3	515	52.7	4,765
セミナールーム1	594	60.7	3,973
セミナールーム2	450	46.0	5,288
セミナールーム3	519	53.1	6,108
音楽室	659	67.7	8,018
和室1	545	55.8	3,024
和室2	559	57.2	3,026
多目的スタジオ	752	77.0	2,604
フィットネスルーム	867	88.7	13,138
全体	7,265	62.5	85,756

ホール天井改修工事のため、ホールは2023年4月貸出停止。

フィットネスルームの貸出については、2021年度から横浜市市民利用施設予約システムにより受付。

※個人利用の利用者数含む



施設名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ホール	66.9	44.6	57.9	55.6	59.5
会議室1・2・3	70.1	60.9	61.2	63.5	61.3
セミナー1・2・3	64.2	53.0	58.0	60.0	53.3
音楽室	76.9	54.1	67.7	67.1	67.7
和室1・2	60.6	46.2	55.1	57.6	56.5
多目的スタジオ	89.5	55.9	71.4	78.3	77.0
フィットネスルーム	—	—	93.4	87.3	88.7
全体	67.2	68.8	63.4	65.1	62.5

イ 有料施設②

施設名	個人利用	貸切利用	計
生活工房	6,130人	76人 (6件)	6,206人
フィットネスルーム	10人	—	10人
合計	6,140人	76人 (6件)	6,216人

(3) 施設管理業務実施状況

ア 保守管理業務

※協定書回数は、年間で定められている当該業務の回数です。

建築物の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
外部仕上げ	床、外壁、屋根	日常点検	日常	毎日実施
内部仕上げ	床、壁、天井	日常点検	日常	毎日実施

建築設備の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
空調設備	パッケージエアコン	定期点検	年2回	12回実施
	エアハンドリングユニット	定期点検		12回実施
	中性能フィルター交換	定期点検		12回実施
	吸収式冷温水発生機	定期点検		8回実施
	冷却塔	定期点検		8回実施
	薬注装置	定期点検		5回実施
	ポンプ類	定期点検		12回実施
	送風機類	定期点検		12回実施
	ファンコイルユニット	定期点検		12回実施
	空調換気扇	定期点検		12回実施
電気設備	各施設の運転、操作調整等	定期点検	年2回	12回実施
	電気室、空調機械室等の管理	定期点検		12回実施
	照明器具等の管理	定期点検		12回実施
自動ドア設備	自動ドア設備点検・管理	定期点検	年4回	4回実施
昇降機設備	昇降機の点検・管理	定期点検	月1回	16回実施
防災設備	自動火災報知設備点検	定期点検	年2回	2回実施
	防火排煙設備点検	定期点検		2回実施
	非常放送設備点検	定期点検		3回実施
	誘導灯及び誘導標識点検	定期点検		12回実施
	屋内消火栓設備点検	定期点検		12回実施
	ガス漏れ火災報知器点検	定期点検		2回実施
衛生設備	揚水、排水ポンプの機能点検	定期点検	年2回	12回実施
	量水器、低圧ガスメーター記録	日常点検	日常	毎日実施
	各種湯沸器の機能点検	定期点検	年2回	12回実施
	ポンプ等パッキンの取替	定期点検	年2回	12回実施
	各種配管の漏洩等の点検	定期点検	年2回	12回実施
環境測定	空気環境測定	定期点検	年6回	6回実施
	水質検査	定期点検	年2回	2回実施
	給水管理	定期点検	週1回	週3回実施
	給水管理(貯水槽)	定期点検	年1回	1回実施

外構の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
外構	植栽等	日常点検	日常	毎日実施

舞台設備の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
舞台機構設備	舞台迫り設備一式	定期点検	年2回	2回実施
	舞台吊物設備一式	定期点検		2回実施
	幕設備一式	定期点検		2回実施
舞台照明設備	舞台照明操作卓設備一式	定期点検	年2回	2回実施
	舞台照明主幹盤設備一式	定期点検		2回実施
	舞台照明調光器設備一式	定期点検		2回実施

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
舞台音響設備	ホール音声調整卓機器一式	定期点検	年1回	1回実施
	ワイヤレス受信機一式	定期点検		1回実施
	電源制御部機器一式	定期点検		1回実施
	パワーアンプ一式	定期点検		1回実施
	マイクコンセント一式	定期点検		1回実施
	スピーカーコンセント一式	定期点検		1回実施

備品等の保守管理

項目	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時
消耗品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時

イ 環境維持管理業務

清掃業務

項目	範囲	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
日常清掃	ホール、舞台、控室、セミナールーム、会議室、和室、音楽室、多目的スタジオ、生活工房、フィットネスルーム、情報ライブラリ、相談室、子どもの部屋、交流ラウンジ、健康サロン、エントランスホール、階段、廊下、ロビー、昇降機、事務室、舞台調整室、給湯室、トイレ、駐車場、建物周辺	日常	毎日実施
定期清掃	床	年3回	4回実施
	窓枠及び窓ガラス	年2回	2回実施
	金属部分の磨き作業	年1回	1回実施
	扉及び壁面の清掃	年1回	1回実施
	ねずみ・害虫駆除	年2回	2回実施
	照明機器清掃	年1回	1回実施

保安警備業務

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
保安警備	建物及び敷地内	事故、災害、犯罪等から施設利用者を適切に管理できる状態とする	毎日実施
		施設利用者の入退出等を適切に管理する	毎日実施
		閉館時間中の機械警備を適切に実施する	毎日実施

植栽維持管理業務

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
植栽	敷地内	施設的美観を損なわないよう適切に管理	毎日実施

防災等

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
防災等	敷地及び建物内	日常の防火・防災に努める	毎日実施
		定期的な防火・防災訓練の実施	2回実施

ウ 施設保全業務

「横浜市公共建築物シックハウス対策ガイドライン」に基づく化学濃度測定

・ホール(大規模修繕工事完了後最初の夏季となる8月に実施)

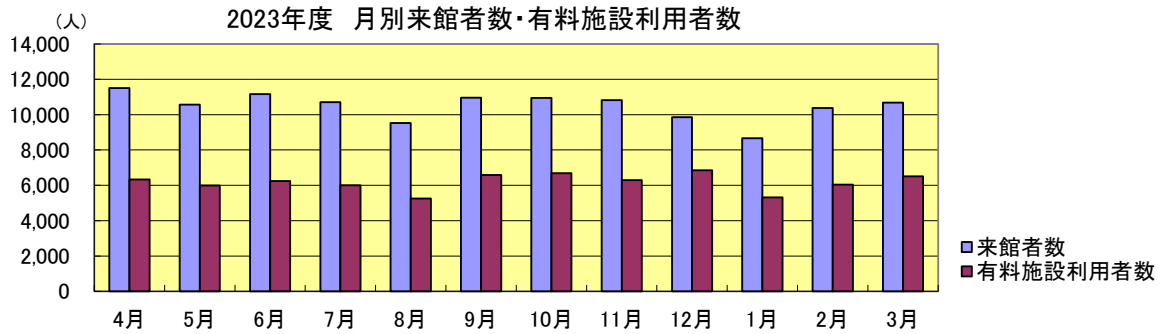
小破修繕

- ・フィットネスルーム更衣室水栓修繕
- ・地下吸収冷温水機操作盤冷却ファン修繕
- ・ホール内扉ドアクローザー修繕
- ・多目的スタジオ壁面修繕
- ・屋外給気塔及び排気塔点検用扉交換
- ・地下給気ファンベアリング修繕

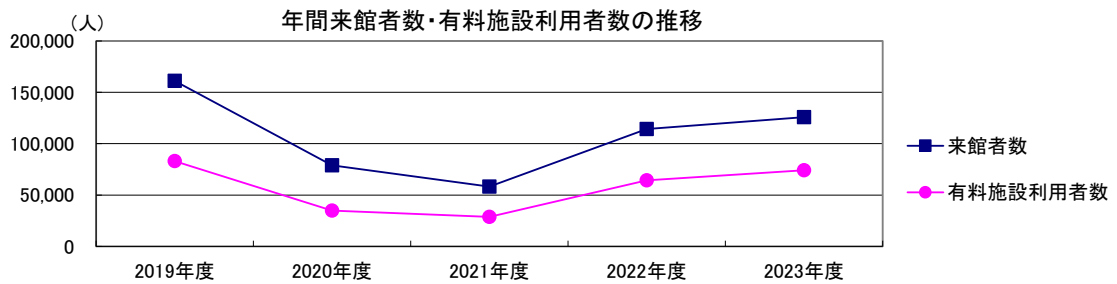
2 男女共同参画センター横浜南

センター横浜南の総来館者数は125,784人、有料施設の平均稼働率は50.5%でした。生活工房の利用者は1,872人でした。

(1) 来館者数等



月別	開館日数(日)	来館者数(人)		有料施設利用者数(人)	
		来館者数(人)	1日あたり(人)	有料施設利用者数(人)	1日あたり(人)
4月	29	11,512	397	6,336	218
5月	30	10,562	352	5,990	200
6月	29	11,169	385	6,239	215
7月	30	10,702	357	6,001	200
8月	30	9,534	318	5,260	175
9月	29	10,955	378	6,591	227
10月	30	10,946	365	6,687	223
11月	29	10,819	373	6,300	217
12月	27	9,863	365	6,858	254
1月	27	8,669	321	5,317	197
2月	28	10,376	371	6,044	216
3月	30	10,677	356	6,505	217
合計	348	125,784	361	74,128	213



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
来館者数	161,083	79,017	58,222	114,342	125,784
有料施設利用者数	82,990	34,908	28,757	64,235	74,128

※2019年度は、台風19号に伴う全館休館あり(10月12日・13日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館閉館(3月)

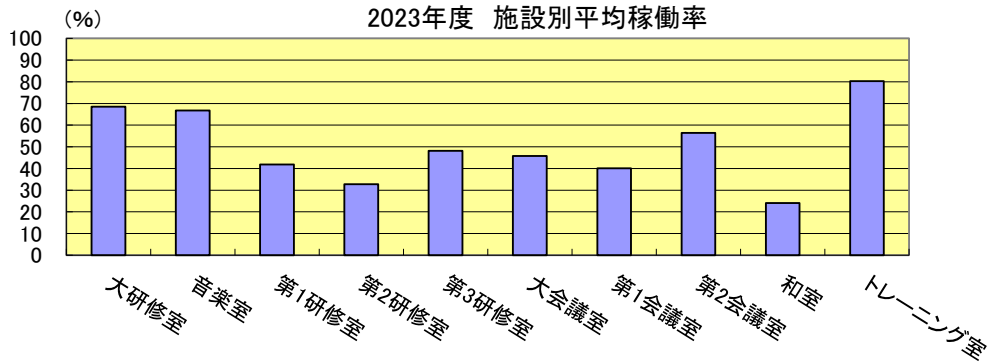
※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は全館閉館(6月より段階的に開館)

※2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日～9月30日まで20時閉館。8月2日～9月30日の期間は有料施設の新規予約受付停止

※2021年度は、外壁その他工事のため全館休館(10月1日～3月31日)※2022年度4月20日まで工事延長

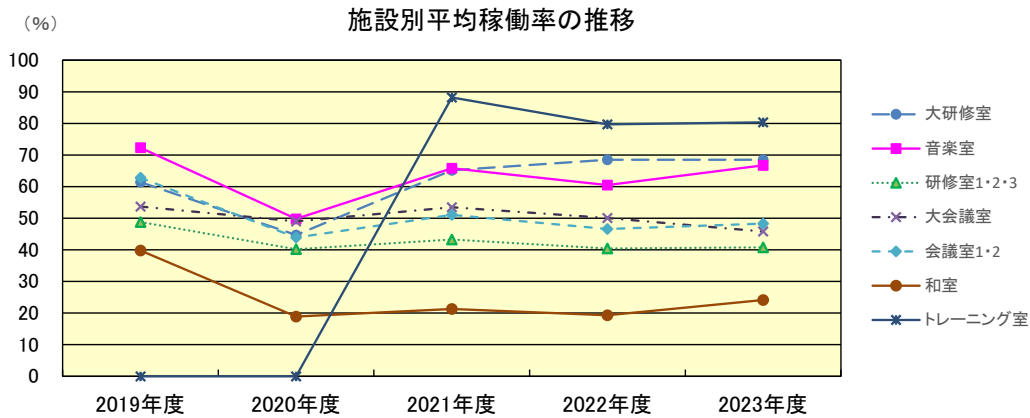
(2) 施設貸出状況

ア 有料施設①



施設名	利用件数(件)	平均稼働率(%)	利用者数(人)
大研修室	730	68.5	22,924
音楽室	705	66.7	10,324
第1研修室	385	41.8	4,680
第2研修室	323	32.8	3,574
第3研修室	476	48.1	4,741
大会議室	453	45.8	7,516
第1会議室	398	40.1	3,099
第2会議室	557	56.4	3,387
和室	237	24.1	1,143
トレーニング室	821	80.3	10,868
全体	5,085	50.5	72,256

※個人利用の利用者数含む
※平均稼働率は日祝夜間除く



施設名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
大研修室	61.4	44.7	65.2	68.5	68.5
音楽室	72.3	49.8	65.8	60.5	66.7
研修室1・2・3	48.8	40.2	43.3	40.4	40.8
大会議室	53.7	49.0	53.5	50.1	45.8
会議室1・2	62.8	43.9	51.1	46.6	48.3
和室	39.8	18.9	21.3	19.3	24.1
トレーニング室	-	-	88.2	79.7	80.3
全体	55.5	41.1	53.4	49.2	50.5

※2019年11月、大研修室定員を250人から150人に、大会議室定員を42人から60人に変更

イ 有料施設②

施設名	個人利用	貸切利用	計
生活工房	44人	1,828人 (160件)	1,872人
トレーニング室	51人	-	51人
合計	95人	1,828人 (160件)	1,923人

ミニギャラリー
13件

(3) 施設管理業務実施状況

ア 保守管理業務

※協定書回数は、年間で定められている当該業務の回数です。

建築物の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
外部仕上げ	床、外壁、屋根	日常点検	日常	毎日実施
内部仕上げ	床、壁、天井	日常点検	日常	毎日実施

建築設備の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
空調設備	エアークハンドリングユニット	定期点検	年2回	2回実施
	空冷ヒートポンプチャラー	定期点検		2回実施
	全熱交換機	定期点検		2回実施
	ポンプ類	定期点検		2回実施
	送風機類	定期点検		2回実施
	個別空調機(スマートマルチ)	定期点検	年1回	1回実施
電気設備	各施設の運転、操作調整等	定期点検	年2回	6回実施
	電気室、空調機械室等の管理	定期点検		6回実施
	照明器具等の管理	定期点検		6回実施
自動ドア設備	自動ドア設備点検・管理	定期点検	年4回	4回実施
昇降機設備	昇降機の点検・管理	定期点検	月1回	12回実施
防災設備	自動火災報知設備点検	定期点検	年2回	2回実施
	防火排煙設備点検	定期点検		2回実施
	非常放送設備点検	定期点検		2回実施
	誘導灯及び誘導標識点検	定期点検		2回実施
	屋内消火栓設備点検	定期点検		2回実施
	ガス漏れ火災報知器点検	定期点検		2回実施
衛生設備	揚水、排水ポンプの機能点検	定期点検	年2回	2回実施
	量水器、低圧ガスメーター記録	日常点検		毎日実施
	ポンプ等バッキンの取替	定期点検		6回実施
	各種配管の漏洩等の点検	定期点検		6回実施
環境測定	環境測定	定期点検	年6回	6回実施
	給水管理	定期点検	週1回	週1回実施
建築設備	建築設備点検	定期点検	年1回	年1回実施

外構の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
外構	植栽など	日常点検	日常	毎日実施

備品等の保守管理

項目	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時
消耗品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時

イ 環境維持管理業務

清掃業務

項目	範囲	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
日常清掃	研修室、会議室、和室、音楽室、生活工房、トレーニング室、ミーティングルーム、子どもの部屋、交流ラウンジ、資料室、正面玄関、階段、廊下、ロビー、昇降機、事務室、休憩室、給湯室、トイレ、建物周辺	日常	毎日実施
定期清掃	床	年3回以上	5回実施
	窓枠及び窓ガラス	年2回以上	2回実施
	金属部分の磨き作業	年1回以上	6回実施

定期清掃	扉及び壁面の清掃	年1回以上	1回実施
	ねずみ・害虫駆除	年2回以上	2回実施
	照明機器清掃	年1回以上	1回実施

保安警備業務

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
保安警備	建物及び敷地内	事故、災害、犯罪等から施設利用者を適切に管理できる状態とする	毎日実施
		施設利用者の入退出等を適切に管理する	毎日実施
		閉館時間中の機械警備を適切に実施する	毎日実施

植栽維持管理業務

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
植栽	敷地内	施設の美観を損なわないよう適切に管理	通年

防災等

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
防災等	敷地及び建物内	日常の防火・防災に努める	毎日実施
		定期的な防火・防災訓練の実施	2回実施

ウ 施設保全業務

横浜市が実施した大規模修繕

なし

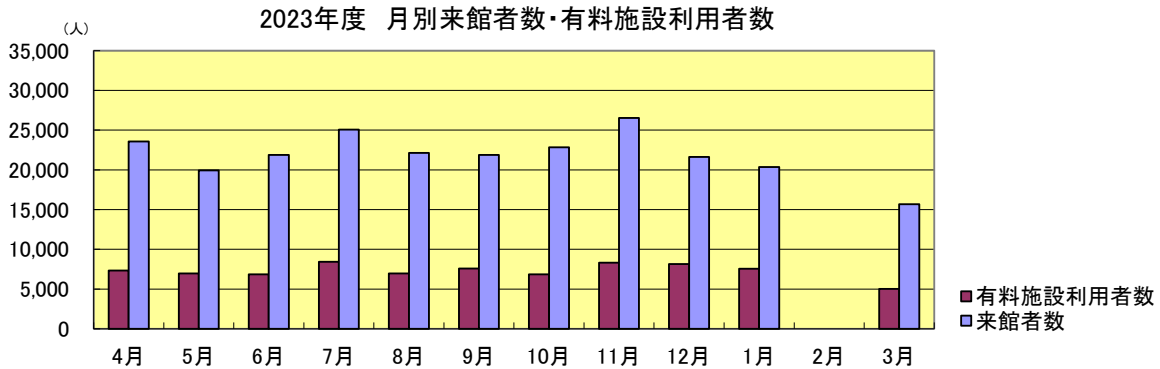
小破修繕

- ・和室の水屋の不具合修繕
- ・1階女子トイレ故障修繕
- ・トレーニング室鏡の亀裂のため修繕
- ・空冷式モジュールチラー故障修理
- ・1階多目的トイレ故障修繕
- ・ミーティングルームAの窓ガラス破損の修繕

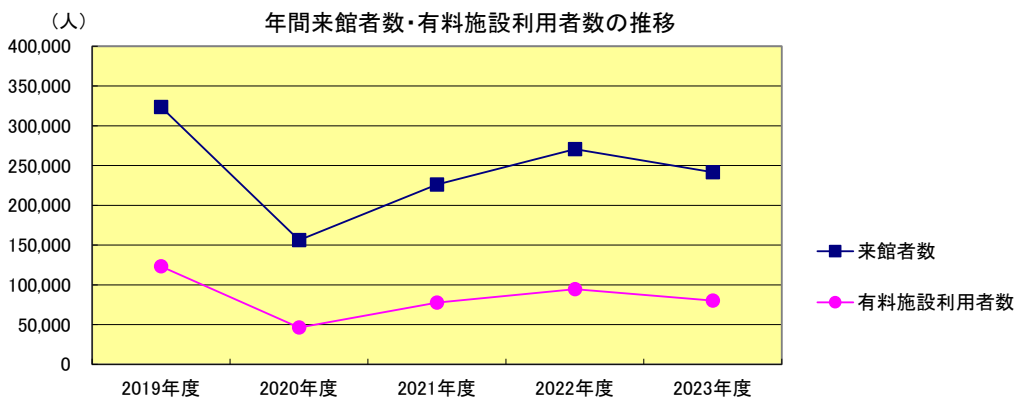
3 男女共同参画センター横浜北

センター横浜北の総来館者数は241,507人、施設の平均稼働率は60.9%、生活工房の利用者数は、2,995人でした。

(1) 来館者数等



月別	開館日数(日)	来館者数(人)		有料施設利用者数(人)	
			1日あたり(人)		1日あたり(人)
4月	29	23,560	812	7,327	253
5月	30	19,933	664	6,968	232
6月	29	21,884	755	6,854	236
7月	30	25,080	836	8,446	282
8月	30	22,133	738	6,959	232
9月	29	21,889	755	7,600	262
10月	28	22,827	815	6,869	245
11月	28	26,529	947	8,324	297
12月	27	21,625	801	8,160	302
1月	27	20,360	754	7,573	280
2月	0	0	0	0	0
3月	19	15,687	826	5,027	265
合計	306	241,507	789	80,107	262



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
来館者数	323,614	156,182	226,219	270,591	241,507
有料施設利用者数	123,139	46,252	77,652	94,549	80,107

※2019年度は、台風19号に伴う全館休館あり(10月12日・13日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館閉館(3月)

※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は全館閉館(6月より段階的に開館)

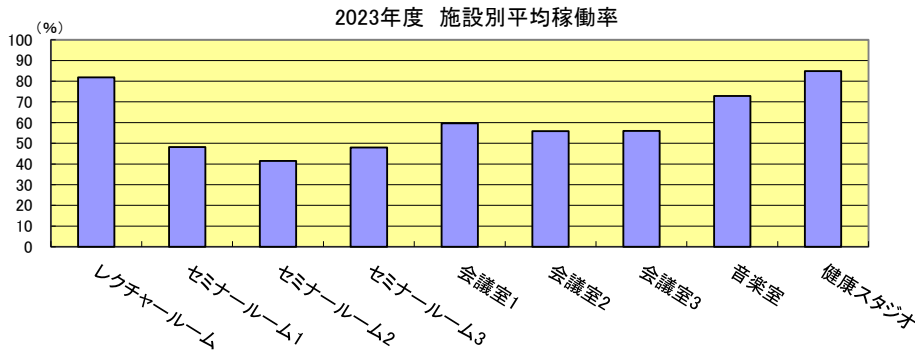
※2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日～9月30日まで20時閉館。8月2日～9月30日の期間は有料施設の新規予約受付停止。

※2022年度は、修繕のため新規予約停止(3月。レクチャールーム電動席3日間、音楽室ピアノ5日間)

※2023年度は、正面エントランスの天井パネル交換工事により全館休館(10月30日～11月1日、2月1日～3月11日)

(2) 施設貸出状況

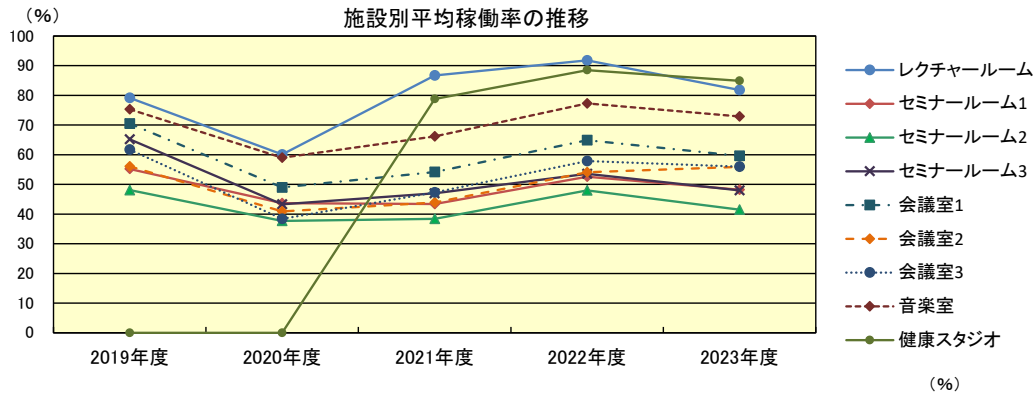
ア 有料施設①



施設名	利用件数(件)	平均稼働率(%)	利用者数(人)
レクチャールーム	672	81.8	35,350
セミナールーム1	410	48.2	5,684
セミナールーム2	351	41.5	4,554
セミナールーム3	408	48.0	4,593
会議室1	511	59.6	3,943
会議室2	480	55.9	3,121
会議室3	481	56.0	3,019
音楽室	624	72.9	6,179
健康スタジオ	725	84.9	10,669
全体	4,662	60.9	77,112

健康スタジオの貸出については、
2021年度から横浜市市民利用施設予
約システムにより受付。

※個人利用の利用者数含む



施設名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
レクチャールーム	79.2	60.1	86.7	91.8	81.8
セミナールーム1	55.2	43.7	43.4	52.6	48.2
セミナールーム2	48.1	37.7	38.4	48.0	41.5
セミナールーム3	65.2	43.3	47.0	53.6	48.0
会議室1	70.5	49.0	54.2	64.9	59.6
会議室2	56.1	40.9	43.9	54.1	55.9
会議室3	61.7	38.4	47.3	57.9	56.0
音楽室	75.3	59.0	66.2	77.3	72.9
健康スタジオ	-	-	78.8	88.5	84.9
全体	63.8	46.4	56.4	65.2	60.9

イ 有料施設②

施設名	個人利用	貸切利用	計
生活工房	2,754人	241人(18件)	2,995人
健康スタジオ	235人		235人
合計	2,989人	241人(18件)	3,230人

ミニギャラリー
29件

(3) 施設管理業務実施状況

ア 保守管理業務

※設備設置区分で、「センター区分」とあるのは男女共同参画センター横浜北を、「ギャラリー区分」とあるのは横浜市民ギャラリーあざみ野をさします。

※協定書回数は、年間で定められている当該業務の回数です。

建築物の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
外部仕上げ	共通区分	床	日常点検	日常	毎日実施
		外壁	日常点検	日常	毎日実施
		屋根(排水口、排水溝などを含む)	日常点検	日常	毎日実施
内部仕上げ	共通区分	床	日常点検	日常	毎日実施
		壁	日常点検	日常	毎日実施
		天井	日常点検	日常	毎日実施

建築設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
建具	共通区分	木製建具	日常点検	日常	毎日実施
		鋼製建具	日常点検	日常	毎日実施
		アルミ製建具	日常点検	日常	毎日実施
		自動ドア	定期点検	年4回	4回実施
		防火シャッター	定期点検	年2回	2回実施
		重量シャッター(防火シャッターを除く)、パイプシャッター	定期点検	年1回	1回実施
		スウィンドウアルミ建具	定期点検	年1回	1回実施
建築設備	共通区分	ブラインド	日常点検	日常	毎日実施
		カーテン(カーテンレールなど)	日常点検	日常	毎日実施
		ロールスクリーン	日常点検	日常	毎日実施
		ユニットシャワー	日常点検	日常	毎日実施
		ミニキッチン	日常点検	日常	毎日実施
		各所サイン(展示板、ポスターボードなど)	日常点検	日常	毎日実施
		造作家具(ソファ、下足入れ、カウンターなど)	日常点検	日常	毎日実施
		手摺	日常点検	日常	毎日実施
		防水板	定期点検	年1回	1回実施
		清掃ゴンドラ、移動梯子	定期点検	年4回	4回実施
	建築設備等の点検	定期点検	年1回	1回実施	
	センター区分	移動観覧席	定期点検	年1回	1回実施
		舞台機構設備	定期点検	年2回	2回実施
		スライディングウォール	日常点検	日常	毎日実施
	ギャラリー区分	調理台	日常点検	日常	毎日実施
		展示パネル	定期点検	年1回	1回実施

外構の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
外構	共通区分	植栽など	定期点検	年1～2回	8回実施

電気設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
受変電設備	共通区分	受変電設備など	定期点検	年1回	1回実施
中央監視制御設備	共通区分	中央監視制御設備など	日常点検	日常	毎日実施
直流電源設備	共通区分	直流電源設備など	定期点検	年2回	2回実施
自家発電設備	共通区分	非常用予備発電装置など 発電機設備・蓄電池設備など	定期点検	年1回	2回実施
幹線設備	共通区分	幹線など	日常点検	日常	毎日実施
動力設備	共通区分	動力制御盤など	定期点検	年1回	12回実施
電灯設備	共通区分	分電盤、コンセントなど	日常点検	日常	毎日実施
	共通区分	非常コンセント設備	定期点検	年2回	2回実施
	センター区分	レクチャールーム演出照明設備	定期点検	年2回	2回実施

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
照明器具設備	共通区分	各所照明器具、照明制御設備など	日常点検	日常	毎日実施
	共通区分	非常照明設備	定期点検	年2回	12回実施
	共通区分	誘導灯設備	定期点検	年2回	2回実施
電話設備	共通区分	PBX設備(電話交換機)	日常点検	日常	2回実施
構内情報通信網設備	共通区分	構内LANなど	日常点検	日常	毎日実施
拡声設備	共通区分	拡声設備(スピーカ、業務リモートマイク)など	定期点検	年1回	1回実施
	共通区分	非常放送設備架、スピーカ	定期点検	年2回	2回実施
	共通区分	緊急呼出パネル、緊急呼出スイッチ	定期点検	年1回	1回実施
	センター区分	レクチャールーム音響設備(AV操作卓、AV制御架、ビデオプロジェクター、スクリーン、スピーカ、マイクなど)	定期点検	年1回	1回実施
	センター区分(交流ラウンジ、セミナールーム、企画ルーム、会議室、音楽室、健康スタジオ) ギャラリー区分(アトリエ)	音響設備(ビデオプロジェクター、スクリーン、スピーカ、マイクなど)	日常点検	日常	毎日実施
情報表示設備	共通区分	トイレ呼出表示機など	日常点検	日常	毎日実施
インターホン設備	共通区分	出退勤口インターフォン	日常点検	日常	毎日実施
テレビ共同受信設備	共通区分	アンテナ、ヘッドエンド、分配器など	日常点検	日常	毎日実施
自動火災報知設備	共通区分	防災監視盤、中継器盤、各所感知器など	定期点検	年2回	2回実施
		防火、排煙設備	定期点検	年2回	2回実施
避雷設備	共通区分(B1F・RFL)	避雷針、避雷導線、接地など	日常点検	日常	毎日実施
防犯設備	共通区分	機械警備用配管設備など	定期点検	年2回	2回実施
監視カメラ設備	共通区分	ITV設備	定期点検	年1回	2回実施
入退室管理設備	共通区分	入退室管理設備(コントローラ、カードリーダー)など	日常点検	日常	毎日実施
難聴者用設備	センター区分(レクチャールーム)	難聴者用設備(難聴者用磁気ループアンプ、受信機)など	日常点検	日常	毎日実施
屋外電気設備	共通区分	外灯設備	日常点検	日常	毎日実施
駐車場管制設備	共通区分(B1F・1F:駐車場)	満空車表示灯、出庫警報灯、料金精算機、フラップユニット	定期点検	月1回	12回実施
電気時計設備	共通区分	親時計、子時計など	日常点検	日常	毎日実施

空調和設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
機器設備	共通区分	冷水水発生機(冷水水ポンプ・冷却水ポンプを含む)	定期点検	月6回	72回実施
		膨張タンク	定期点検	年1回	1回実施
		冷却塔	定期点検	月1回	12回実施
		GHP	定期点検	年1回	1回実施
		EHP・ファンコイル・床吹出しファン	フィルター清掃 作動確認	年1回	2回実施
		空調機	定期点検	月1回	12回実施
			フィルター清掃	年6回	12回実施
		全熱交換機	フィルター清掃 エレメント清掃	年6回	12回実施
		送風機	ベルト交換 ファン軸受け交換	年6回	12回実施
		計装機器	定期点検	年1回	13回実施
配管設備	共通区分	冷却水管、冷温水管、冷媒管、ドレン管など	日常点検	日常	毎日実施
ダクト設備	共通区分	ダクト、制気口など	日常点検	日常	毎日実施
		FD・HFD・PD・SMD(各種ダンパー)	定期点検	年2回	2回実施
換気設備	共通区分	機械換気設備	日常点検	日常	毎日実施
排煙設備	共通区分	排煙機(機械排煙)	定期点検	年2回	2回実施
自動制御設備	共通区分	自動制御機器、中央監視装置など	日常点検	日常	毎日実施
測定関係	共通区分	空気環境測定	定期点検	年6回	6回実施
		ばい煙測定	定期点検	年2回	2回実施
機器設備	共通区分	フロンガス使用機器簡易点検	定期点検	年4回	4回実施
機器設備	共通区分	フロンガス使用機器定期点検	定期点検	1回/3年	2023年度実施せず

衛生設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
給水設備	共通区分	圧力給水装置・加圧給水装置	定期点検	年1回	1回実施
給湯設備	共通区分	ガス湯沸器	定期点検	年1回	1回実施
		電気温水器	定期点検	年1回	1回実施
排水通気設備	共通区分	雨水排水ポンプ・汚水排水ポンプ・湧水排水ポンプ	定期点検	年1回	1回実施
衛生器具設備	共通区分	便器、洗面器、手洗器、流し、水栓、化粧鏡など	日常点検	日常	毎日実施
屋内消火栓設備	共通区分	屋内消火栓設備	定期点検	年2回	2回実施
新ガス消火設備	ギャラリー区分(B1F:収蔵庫、収蔵庫前室、作品保管庫)	イナージェン消火設備(イナージェンガスを使用した消火設備、酸素量を15%以下に抑えて消火)	定期点検	年2回	2回実施
泡消火設備	共通区分(B1F:駐車場)	泡消火設備	定期点検	年2回	2回実施
連結散水設備	ギャラリー区分(B1F:荷捌き室、搬入スペース)	連結散水設備	定期点検	年2回	2回実施
灌水設備	共通区分(3F・RF:植栽、屋上庭園)	灌水設備	定期点検	年1回	1回実施
測定関係	共通区分	水質検査	定期点検	年2回	2回実施
		給水管理	定期点検	週1回	50回実施
		給水管理(貯水槽)	定期点検	年1回	1回実施

昇降機設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
エレベータ	共通区分	エレベータ1	定期点検	月1回	12回実施
	ギャラリー区分	エレベータ2、3	定期点検	月1回	ギャラリー区分12回実施
リフター	ギャラリー区分(B1F:搬入スペース)	リフター	日常点検	日常	毎日実施

イ 環境維持管理業務

清掃業務

項目	範囲	協定書回数	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
日常清掃	レクチャールーム、舞台、ホワイエ、レクチャールーム控室、調整室、親子席、セミナールーム、会議室、音楽室、生活工房、健康スタジオ、相談室、子どもの部屋、交流ラウンジ 展示室1及び2、展示控室、アトリエ(更衣室含む)、アトリエ諸室、アトリエ広場(水場含む)、アートプラザ、アトリエ控室 エントランスホール、階段、廊下、ロビー、昇降機及びエレベーターホール、荷捌き室、搬入スペース、事務室、給湯室、トイレ、駐車場、建物周辺	日常	毎日実施
定期清掃	床	年3回以上	12回実施
	窓枠及び窓ガラス	年2回以上	6回実施
	金属部分の磨き作業	年1回以上	4回実施
	扉及び壁面の清掃	年1回以上	5回実施
	ねずみ・害虫駆除	年2回以上	2回実施
照明機器清掃	年1回以上	1回実施	

保安警備業務

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
保安警備	建物及び敷地内	事故、災害、犯罪等から施設利用者を適切に管理できる状態とする	毎日実施
		施設利用者の入退出等を適切に管理する	毎日実施
		閉館時間中の機械警備を適切に実施する	毎日実施

植栽維持管理業務

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
植栽	敷地内	施設的美観を損なわないように適切に管理	毎日実施

防災等

項目	範囲	協定内容	2023年度実績 (2023年4月1日～2024年3月31日)
防災等	敷地及び建物内	日常の防火・防災に努める	毎日実施
		定期的な防火・防災訓練の実施	2回実施

ウ 施設保全業務

横浜市が実施した大規模修繕

- ・屋上防水工事
- ・天井パネル交換工事

小破修繕

- ・B1電気錠修繕
- ・冷温水発生機ろ過機交換
- ・歩道側掲示板ドア 戸車・錠交換
- ・音楽室エアコン室外機基盤交換
- ・2F男子トイレ 小便器電磁弁修理
- ・B1荷捌き室前 防火シャッターコードリール交換
- ・屋上冷却塔電動弁交換
- ・セミナールーム2 ブライド修理
- ・音楽室グランドピアノ 屋根付き上げ棒修繕
- ・レクチャールーム 音響卓修繕
- ・AHU-1 ベアリング交換
- ・エレベーターピット 防水工事
- ・レクチャールーム 移動観覧席支柱走行ローラー交換
- ・レクチャールーム 照明ケーブル交換
- ・AHU-4 ベアリング交換
- ・AHU-4 モーターダンパー交換
- ・電気伝導率計交換
- ・非常用発電設備 充電器交換
- ・非常用発電設備 AVR交換

協会本部は、男女共同参画センター横浜の一部(126.25 m²)を事務室として、横浜市から行政財産目的外使用許可を受けて使用しています。なお、使用料(2023年度2,939,748円)は、全額免除となっています。

V 利用者アンケート実施結果

1 男女共同参画センター横浜

(1) 相談事業（面接相談利用者アンケート）

実施期間： 11月～2月

回収数： 14（3館）

■相談は全体としてお役に立ちましたか

	とても役に立った	役に立った	どちらともいえない	役に立たなかった	まったく役に立たなかった	無回答	合計
件数	6	7	1	0	0	0	14

■相談を利用して、次のような変化はありましたか

	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	無回答	合計
気持ちの整理ができた	6	7	1	0	14
不安が軽減した	7	7	0	0	
必要な情報・知識が得られた	7	6	1	0	
今後の見通しが立った	6	4	4	0	
自分の考えに自信が持てるようになった	4	4	4	2	
【その他気づいた変化】 自由記述	・安心感を得られた ・自分を見つめ、どうしたいかが明確になってきた ・自分の常識が少し変わった				

(2) 広報啓発／講座／協働連携事業（講座・イベント参加者アンケート）

実施期間： 4月～3月

実施対象： 127講座

■満足度について（アンケート回答に占める「大変満足」または「満足」と答えた人の割合）

	90%以上	80%～89%	80%未満	合計
講座数	115	10	2	127
構成比	90.6%	7.9%	1.6%	100%

(3) 一時保育利用者アンケート

実施期間: 2月1日～2月29日

回収数: 7

	大変満足	満足	普通	不満	非常に不満	無記入	合計
■保育の内容							
件数	6	1	0	0	0	0	7
構成比	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
■保育スタッフ							
件数	7	0	0	0	0	0	7
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

(4) 施設利用者アンケート

実施期間: 4月～3月

回収数: 5,628

	大変良い	良い	普通	良くない	まったく良くない	無記入	合計
件数	3,452	1,932	198	2	0	44	5,628
構成比	61.3%	34.3%	3.5%	0.0%	0.0%	0.8%	100%

2 男女共同参画センター横浜南

(1) 広報啓発／講座／協働連携事業（講座・イベント参加者アンケート）

実施期間： 4月～3月

実施対象： 24講座

■満足度について(アンケート回答に占める「大変満足」または「満足」と答えた人の割合)

	90%以上	80%～89%	80%未満	合計
講座数	20	4	0	24
構成比	83.3%	16.7%	0.0%	100%

(2) 一時保育利用者アンケート

実施期間： 2月1日～2月28日

回収数： 8

	大変満足	満足	普通	不満	非常に不満	無記入	合計
■保育の内容							
件数	7	0	1	0	0	0	8
構成比	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
■保育スタッフ							
件数	7	0	1	0	0	0	8
構成比	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

(3) 施設利用者アンケート

実施期間： 4月1日～3月31日

回収数： 4,166

	大変良い	良い	普通	良くない	まったく良くない	無記入	合計
件数	2,295	1,746	119	4	2	0	4,166
構成比	55.1%	41.9%	2.9%	0.1%	0.0%	0.0%	100%

3 男女共同参画センター横浜北

(1) 広報啓発／講座／協働連携事業（講座・イベント参加者アンケート）

実施期間： 4月～3月

実施対象： 62講座

■ 満足度について(アンケート回答に占める「大変満足」または「満足」と答えた人の割合)

	90%以上	80%～89%	80%未満	合計
講座数	58	3	1	62
構成比	93.5%	4.8%	1.6%	100%

(2) 施設利用者アンケート

実施期間： 4月～3月

回収数： 3,641

	大変良い	良い	普通	良くない	まったく良くない	無記入	合計
件数	2,711	764	104	0	0	62	3,641
構成比	74.5%	21.0%	2.9%	0.0%	0.00%	1.7%	100%

VI 視察、インターンシップ一覧

1 男女共同参画センター横浜

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	内容
1	4月10日	JICA横浜(アフリカ各国研修生)	20	事業概要(起業支援)、施設見学
2	4月19日	横浜市発達障害者支援センター	2	相談事業概要、施設見学
3	6月30日	横浜市	15	事業概要、施設見学
4	7月13日	三井不動産株式会社、国立大学法人お茶の水女子大学	7	事業概要(起業支援)、施設見学
5	7月24日	JICA横浜(マレーシア研修生)	15	事業概要(起業支援)、施設見学
6	8月3日	川上地区連合町内会	20	事業概要、施設見学
7	9月13日	南アルプス市女性団体連絡協議会	22	事業概要、施設見学
8	9月29日	名古屋市教育委員会生涯学習課	5	事業概要、施設見学
9	12月1日	横浜市立南高等学校(生徒)	6	事業概要、職員へのインタビュー
10	12月11日	全国女性会館協議会(会員館・職員)	5	事業概要、施設見学
11	1月22日	青山学院大学(学生)	1	卒業論文製作のためのヒアリング
12	1月23日	独立行政法人国立女性教育会館、フィンランド女性協会連合事務局長	5	事業概要、施設見学、意見交換
13	3月19日	横浜市立戸塚小学校4年生	3	SDGs理解のためのヒアリング
14	3月27日	JICA横浜(アフリカ各国研修生)	13	事業概要(起業支援)、施設見学

(2) インターンシップ・職場体験

	月日	団体名	人数	内容
1	12月19日	横浜市立戸塚中学校(生徒)	4	職場体験(情報ライブラリ業務)

2 男女共同参画センター横浜南

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	内容
1	9月15日	横浜市立日枝小学校 個別支援学級(児童)	40	フォーラム南太田マルシェの見学
2	12月22日	神奈川県立金沢総合高等学校(生徒)	1	女性の人権・地位向上について横浜市が具体的に実施している取組みについてインタビュー
3	2月14日	お茶の水女子大学(学生)	2	女性の貧困および住宅問題についてヒアリング

3 男女共同参画センター横浜北

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	内容
1	12月1日	山内小学校(生徒)	15	施設見学
2	1月18日	山内小学校(生徒)	110	施設見学

(2) インターンシップ・職場体験

	月日	団体名	人数	内容
1	6月22日、8月7日・8日・18日・25日	学校法人岩崎学園(学生)	3	「女子中学生向けウェブサイト作成講座」メンター
2	9月21日	中川西中学校(生徒)	3	職業体験
3	10月16日	麻生特別支援学校(生徒)	3	職業体験

4 協会本部

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	内容
1	5月22日	兵庫県県民生活部男女青少年課	3	就職氷河期世代非正規職シングル女性プログラムについて[オンライン]
2	6月1日	(公財)みらいRITA	6	就職氷河期世代非正規職シングル女性プログラムについて[オンライン]
3	7月28日	聖光学院中学校2年	1	女性のひきこもり支援、男女共同参画センターの取組に関するヒアリング
4	8月4日	日本共産党東京都議会議員団	12	シングル女性の支援に関するヒアリング
5	8月21日	世田谷区立男女共同参画センター らぶらす	3	協会概要説明、施設見学

VII 職員研修実績

※ センター(協会)内部で実施した職員研修実績です。外部機関等主催の研修は掲載していません。

※ 横浜:男女共同参画センター横浜、南:男女共同参画センター横浜南、北:男女共同参画センター横浜北、3館:横浜・南・北合同
(本部):協会経営管理課、事業企画課

研修名	館(※)	実施日	研修目標・内容	対象
1 基礎研修				
(1) 人権啓発研修 I	3館 (本部)	各課で実施	人権感覚を磨くことで多様な背景をもつ利用者への公平な対応力をつちかう。	職員
(2) 人権啓発研修 II	3館 (本部)	①7月11日 ②9月12日	公共を担う職員に求められる人権感覚・意識を高める。	管理職
(3) コンプライアンス研修	3館 (本部)	7月12日	組織としてのコンプライアンス遵守の一環としてパワーハラスメントへの取組みを確認する。	管理職
(4) 情報セキュリティ・個人情報保護研修	3館 (本部)	各課で実施 (月1回)	個人情報保護の重要性の認識や事故発生時の適切な対応力をつける。	職員
(5) 防災訓練	横浜 (本部)	7月5日	年間防災計画、火災対応	職員、保育スタッフ 施設運営スタッフ
		2月27日	地震発生時の対応、避難方法の確認、図上訓練	
	南	12月21日	防災訓練「防災(地震・風水害)基本的知識の確認他火災時の避難誘導訓練	職員、施設管理委託会社スタッフ、保育スタッフ
		3月14日	初期消火訓練	
	北	9月5日	避難・消火・通報講習 3F生活工房・アトリエからの避難経路、119番通報	職員、保育スタッフ、施設運営スタッフ (横浜市民ギャラリーあざみ野との合同訓練)
		2月20日	初期消火訓練・避難訓練 煙体験・消火器操作体験	
2 階層別研修				
(1) 新採用職員研修	3館 (本部)	4月3日・11日・19日・20日、5月1日	協会の理念と使命を理解し、男女共同参画について学ぶとともに、服務規律や個人情報保護、文書作成等、基本的な知識を身につける。	新採用職員
(2) MBO活用研修	3館 (本部)	5月18日・19日	MBOの趣旨やポイント等を再度確認し、職員の人材育成、能力開発につなげる。	固有職員 (館長、課長、職員)
(3) 人材育成者研修	3館 (本部)	5月18日・19日	管理職が人材育成の役割を果たす上でベースとなる考え方や取り組み方等のポイントを確認する。	管理職
(4) 新任管理職研修	横浜	5月9日、9月13日	新任の管理職対象。マネジメントや人材育成、評価等についての基本を身につける。	新任管理職
(5) 経営ビジョン理解研修	3館 (本部)	6月	新たに策定する経営ビジョンについての理解を深める。	職員
(6) 新採用職員フォローアップ研修	3館 (本部)	8月	入職後数ヶ月が経過した新採用職員を対象に、勤務や業務の状況について個別のフォローアップ面談を実施。	新採用職員
(7) 入職前職員研修	3館 (本部)	3月1日	次年度採用予定の職員対象。入職後早期に職場環境に慣れ、社内での人間関係を構築するために、入職前にオリエンテーション等を行う。	次年度採用予定職員
3 専門研修				
(1) 相談員研修	横浜	通年(8回)	相談ケースについてのグループ・スーパービジョン	相談員(職員)
		4月～8月	新任相談員研修	
		8月～9月(3回)	サポートグループのファシリテーション演習	
		11月21日、3月14日	相談分析ワークショップ	
		1月24日	性暴力被害者支援研修	

研修名	館(※)	実施日	研修目標・内容	対象
(2) HP/CMS操作研修	3館 (本部)	4月20日	HP/CMSの操作方法	新採用職員
(3) 広報研修	3館 (本部)	11月13日	広報を目的とする写真撮影スキルを習得する。	全職員(広報担当)
(4) アンケート・効果測定研修	3館 (本部)	7月25日、8月25日	アンケート作成の基本と、活用について学ぶ。	全職員
(5) 講師養成研修	3館 (本部)	2月6日	参加型の学びを促進するファシリテーションを学ぶ。	固有職員 (課長、職員)
(6) ロジックモデル作成ワークショップ	3館 (本部)	10月11日・25日、 11月8日・22日、 12月6日	協会が取り組む事業のテーマ(領域)ごとに、「どのような変化を生み出すのか」を考え、ロジックモデル作成を行うワークショップ。	固有職員 (課長、職員)
(7) 事業検討ワークショップ	3館 (本部)	12月11日、 1月23日・30日	生み出したいアウトカムを作り出すための事業・活動について考えるワークショップ。	全職員
(8) 新予約システム 操作研修	横浜	11月7日・9日・ 11日・12日	新予約システム稼働に向け、操作方法の研修	施設運営スタッフ
	南	10月～11月 随時 10月31日、11月8 日 集中研修		
	北	10月30日・31日、 11月1日 集中研 修		

Ⅷ 理事会、評議員会に関する事項

1 会議の開催状況

(1) 理事会

	開催日	議案
第1回	4月17日 ※決議の省略の方法による	評議員の選任
第2回	6月9日	2022年度事業報告及び決算承認について 2023年度定時評議員会の日時及び場所・目的である事項の決定について (理事の職務の執行状況について) (「経営ビジョン(仮称)」(素案)について)
第3回	3月6日	2024年度事業計画及び予算について 2023年度第3回評議員会の日時及び場所・目的である事項の決定について 特定寄附金の募集について (理事の職務の執行状況について)
第4回	3月21日 ※決議の省略の方法による	「2023年度第3回評議員会の日時及び場所・目的である事項の決定について」に 第2号議案として、「理事1名の選任について」を追加

※()内は報告事項

(2) 評議員会

	開催日	議案
第1回	4月26日 ※決議の省略の方法による	評議員の選任
第2回	6月27日	2022年度事業報告及び決算承認について 理事の選任について 評議員の選任について
第3回	3月22日	2024年度事業計画及び予算について 理事の選任について (特定寄附金の募集について) (理事の職務の執行状況について)

※()内は報告事項

IX メディア等掲載実績

1 男女共同参画センター横浜

	媒体名	日付	記事見出し
1	タウンニュース	5月18日	映像サロン「瀬戸内寂聴99年生きて思うこと」上映会開催
2	レアリア	5月20日	映像サロン「瀬戸内寂聴99年生きて思うこと」上映会開催
3	タウンニュース	6月8日	男女共同参画社会 女性就業「増」も課題残る
4	タウンニュース	7月27日	フォーラム夏休み企画「ジェンダー平等」考える 8月3日から中高生対象
5	はまかぜ(栄・戸塚版)	2024.1月号	女性としごと 応援デスク
6	はまかぜ(栄・戸塚版)	2024.1月号	～自分軸で考えよう～Z世代・ジェンダーとからだの話
7	神奈川新聞	1月16日	女性50代からの生活設計講座「夫婦関係見直したい」
8	神奈川新聞(カナロコ)	1月17日	「夫婦関係見直したい」の声多く 横浜で中高年女性のための生活設計講座
9	神奈川新聞	2月5日	「自分の体」考える (2/18「Z世代・ジェンダーとからだの話」)
10	タウンニュース	2月15日	上倉田町フォーラム からだ と向き合う講演会
11	読売新聞	2月17日	ジェンダー問題考える あす横浜で (2/18「Z世代・ジェンダーとからだの話」)
12	タウンニュース	3月7日	ワンコインでチャリティー (ミモザ・ワンコインチャリティーワークショップ)
13	神奈川新聞	3月10日	「女性の視点必要」災害弱者ニーズに対応
14	朝日新聞	3月10日	どうする？ 支え手不足 ロスジェネ「社会で大事にされぬ私たち」

■執筆協力

内容	発行元・書名 等
第二章 男女共同参画センター・ライブラリー「4/男女共同参画センター横浜 情報ライブラリ」	青木玲子、赤瀬美穂『女性と図書館 ジェンダー視点からみる過去・現在・未来』、日外アソシエーツ、2024年2月

2 男女共同参画センター横浜南

	媒体名	日付	記事見出し
1	横浜開港資料館 館報「開港のひろば」第155号	10月5日	特集「関東大震災100年」 横浜連合婦人会による罹災者救護活動
2	神奈川新聞	2月29日	新聞紙のバッグ展示と作製体験
3	タウンニュース(WEB)	3月14日	働く女性の変遷たどる フォーラム南太田でパネル展 横浜市南区
4	タウンニュース	3月28日	育てた野菜、召し上がれ

3 男女共同参画センター横浜北

	媒体名	日付	記事見出し
1	FMサルース あおパリビューRadio なしかちゃんコーナー	4月25日	5月のおススメイベント(働く女性のアサーティブ・コミュニケーション、産後のヨガ、フードドライブ等)
2	東海テレビ ニュースONE	5月31日	「パービーさんと考える”ジェンダー問題” (みんなで話そう！生理のこと)」
3	タウンニュース	6月15日	男女共同参画週間 映画「リトル・ガール」上映 LGBTQ理解を深める

4	神奈川新聞	6月15日	映画上映「リトル・ガール」&遠藤まめたさんトーク
5	女子美術大学 広報誌No.197	6月20日	『Sense Of Oneself～自分のいろ・あなたのいろ・誰かのいろ～展』 ('ジェンダーとアート' 女子美術大学×横浜市民ギャラリーあざみ野×男女共同参画センター横浜北 の成果発表展)
6	あざみ野STYLE	7月1日	女性のがん手術後のセルフケア 8・9月講座
7	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	7月25日	7月のおススメイベント(はじめての保育園in横浜・パパといっしょに作ってあそぼう・産後のヨガ～1歳からの赤ちゃんと、ミニギャラリー募集
8	神奈川新聞	9月8日	あざみ野サロン 映画上映会「波紋」(横浜)
9	タウンニュース	9月28日	あざみ野サロン 映画「波紋」上映会 アートフォーラムあざみ野
10	定年時代	10月2日	あざみ野サロン 映画上映会「波紋」(横浜)
11	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	10月24日	11月のおススメイベント(パープルライトアップ、応援デスクミニセミナー 働く女性と健康～更年期と向き合いながら働く、「ITを活用した働き方講座 在宅ワークに必要なパソコンの選び方とITスキル」)
12	あざみ野STYLE	11月1日	応援デスクミニセミナー 小1の壁は乗り越えられる、産後のセルフケア
13	タウンニュース	1月4日	応援デスクミニセミナー 働きたいママの再就職セミナー
14	定年時代	1月9日	女の子と女性のための心も守る護身術
15	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	1月23日	2月(休館時)に実施のイベントのご紹介(休館の案内、アンコンシャス・バイアスセミナー、キャリアカウンセリング(電話・Zoom)
16	あざみ野STYLE	3月1日	健康スタジオ4月からの講座のご案内 (6か月コース・3か月コース)

4 事業本部 事業企画課

	媒体名	日付	記事見出し
1	神奈川新聞	4月12日	持続可能な貢献模索・企業の寄付形態多様化・女性の貧困や食育 自社の強み活かす
2	NHK(クローズアップ現代)	4月19日	広がる女性のひきこもり “孤立”をどう防ぐのか
3	神奈川新聞	4月20日	氷河期世代女性 キャリア考える22日セミナー
4	NHK(クローズアップ現代)	5月15日	「心の居場所がない」家で 会社で孤立 苦悩抱える女性たち
5	神奈川新聞	9月18日	横浜市単身世帯の住まいの調査「女性は防犯面でコスト増」
6	神奈川新聞	9月19日	社説「単身世帯調査 求められる個人の支援」
7	ニコニコニュース他(全38件)	10月11日	就職氷河期世代のシングル女性支援プログラム参加者募集
8	タウンニュース	10月12日	就職氷河期の女性支援 フォーラム南太田で講座
9	毎日新聞	10月14日	就職氷河期世代のシングル女性支援 プログラム参加者募集
10	神奈川新聞	10月18日	氷河期世代の就活支援 シングル女性対象 22日まで参加者募集
11	読売新聞	10月19日	氷河期世代 女性 横浜市 就職支援 来月2、16、30日

2023年度 事業報告書

発行 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会
〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町435-1
電話：045-862-5141
FAX：045-862-3101
URL： <https://www.women.city.yokohama.jp>
発行年月 2024年5月発行